

図書館年報

《平成30年度》



市原市立中央図書館

平成30年度 図書館の1年間は



総貸出冊数

1,390,215 冊

年間の入館者数（中央図書館のみ）

375,603 人

市民1人当たりの貸出冊数（貸出冊数÷人口）

5.0 冊

登録率（登録者数÷人口×100）

50.7 %

蔵書冊数

1,139,080 冊

蔵書回転率（貸出冊数÷蔵書冊数）

1.2 回

市民1人当たりの蔵書冊数（蔵書冊数÷人口）

4.1 冊

市民1人当たりの資料購入費（資料購入費÷人口）

128 円

年間のレファレンス件数（中央図書館のみ）

11,203 件

市民1人当たりのサービス効果

6,302 円

※1 蔵書冊数及び貸出冊数は、雑誌・紙芝居・視聴覚資料を含む。

※2 中央図書館と図書館システムで結ばれた15施設を合計した数値です。

※3 人口については、276,318人（平成31年4月1日現在）で算出しております。

※4 登録者数については、140,181人（平成31年3月31日現在）で算出しております。

※5 市民1人当たりのサービス効果については、（貸出冊数×資料平均単価－図書館費）÷人口（円）で算出しております。（視聴覚資料を除く）

は じ め に

平成30年度は市民の皆様が安心・安全に施設を御利用いただけるよう、中央図書館第1フロアの天井耐震化工事、雨漏り対策及びLED照明の工事を行いました。約7ヶ月間にわたり全面休館と一部開館となり御不便をおかけしましたが、より安全に快適に御利用いただけるようになりました。

また、市原市総合計画における将来都市像「誰もが住みやすく、活躍できる魅力あふれるまちづくり」の実現に向け、「未来を創造する学びの図書館」を基本理念とした「市原市学びのまち 図書館サービス計画」に基づき、各種事業を実施いたしました。さらに、令和元年度は「市原市総合計画 実行計画」の最終年度にあたりますことから、各指標の達成に向けて引き続き取り組んでまいります。

現代は社会情勢の変化に伴い市民の方々が様々な課題を抱えており、図書資料やオンラインデータベースなど多くの情報を所蔵している図書館は、「知の情報拠点」として市民自ら課題解決に取り組むための支援を行う役割を担っております。今後も、ビジネス支援や医療・健康情報、法情報などを提供し、図書館司書の専門性を活かしたレファレンスサービスの充実や関係部署等と連携した関連資料の展示、各種講座の開催、学校等と連携した子どもの読書環境の整備及び読書活動を支援するなど、図書館が保有している情報を広く発信・活用した事業を展開してまいります。

さらに今年度は、年度当初からレファレンスコーナー一角に「市原市情報発信コーナー」の設置と、「国立国会図書館デジタル化資料送信サービス」の利用を開始するなど、利便性の高いサービスを提供できるよう対応を図ったところです。引き続き、各種講座やイベント等の機会を捉えて、読書の魅力や図書館の活用法等について広く市民の皆様に情報発信し、地域に愛着と誇りを感じられるよう、市民に寄り添い、市原のひとづくり、まちづくりに貢献する図書館を目指して職員一同、取り組んでまいります。

令和元年7月

館 長 榎 本 真 弓

図 書 館 年 報 目 次

I. 図書館の概要

1. 市勢概要	2
2. 中央図書館運営の方針	4
3. 図書館の沿革	5
4. 施設の概要	8
5. 図書館システム	8
(1) 電算システム	9
(2) 配本システム	12
6. 図書館協議会	13
7. 職員構成	14
8. 平成29年度当初予算	15

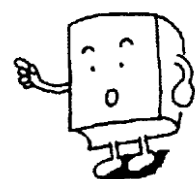
II. 図書館の事業

1. 資料の収集	18
(1) 図書	18
(2) 雑誌	19
(3) 新聞	20
(4) マイクロフィルム	20
(5) 視聴覚資料	20
(6) 紙芝居	20
(7) 視聴覚ライブラリー教材・機器保有数及び利用人数等	21
2. 図書館サービス	22
(1) 資料提供	22
① 貸出	22
② 予約・リクエスト	23
③ 団体貸出	24
④ 相互協力	24
⑤ 複写サービス	24
(2) レファレンス・サービス	25
(3) 障がい者サービス	25
(4) データベースの提供	25
(5) 児童サービス	26
(6) 講座・集会事業	26
(7) 利用状況	31
(8) 夜間・祝日開館	31
3. 蔵書点検	32
4. 広報	32
(1) 刊行物	32
(2) 展示	32
5. 視察等来館者	34
6. 館外活動事業	35

参考資料（図書館蔵書統計、購入逐次刊行物（雑誌）、市原市立中央図書館設置条例、市原市立中央図書館管理運営規則、視聴覚ライブラリーの利用に関する規則 37

I

図書館の概要



1. 市勢概要

(1) 位 置

市原市は、首都東京から約50km圏内で、東経140°7'7"、北緯35°29'42"に位置している。北は千葉市、東に茂原市、長柄町、長南町、南に大多喜町、君津市、西に木更津市、袖ヶ浦市の5市3町と隣接している。市域面積は約368km²でほぼ楔型^{くさびがた}をなしており、その範囲は、東京湾から房総丘陵にかけて、東西約22km、南北約36kmにも及び、首都圏では有数の広域都市である。

首 都 圏 の 略 図



(2) 沿 革

市原市の沿革は、古代にまでさかのぼることができる。温暖な気候とともに、静かな入江と頂髪^{うなかみ}とよばれる丘陵をもつこの地域が、古代から居住に適していたことは、市内に数多く分布する遺跡が物語っている。

大化の改新後、房総は、上総^{かすさ}、下総^{しもうさ}、安房^{あわ}の3国に分割されたが、その上総国の中心地となっていたのが現在の市原市である。当時市内には、行政の中心である国衙^{こくが}が置かれ、また奈良時代に入ると市内惣社に文化の中心である国分寺が建立された。

中世に入ると、源頼朝による鎌倉幕府の開府に伴って、三浦半島と房総を結ぶ交通路が、より重要性を増し、市原市もその拠点として栄えた。しかし、それ以後江戸時代までは、武士階級の争いにまき込まれて混乱した時代が続いた。

また、江戸時代に入っても、江戸幕府のお膝元という地理的条件からしばしば転封が行われ、180余の村々の多くは旗本知行地として所領されていた。

近代に入ると、明治4年の廃藩置県によって、鶴牧、鶴舞、菊間の各藩はそれぞれ県となり、更に3県が廃されて木更津県の一部となった。そして、明治6年には、千葉県に市原郡として組み込まれた。市原郡は、明治22年の町村制実施時に、ほぼ現在の大字に当たる172町村を合併して、21町村（町は八幡町のみ）が設置された。

この21町村の時代は、その後65年間続いたが、昭和20年代後半以降、全国的な市町村合併

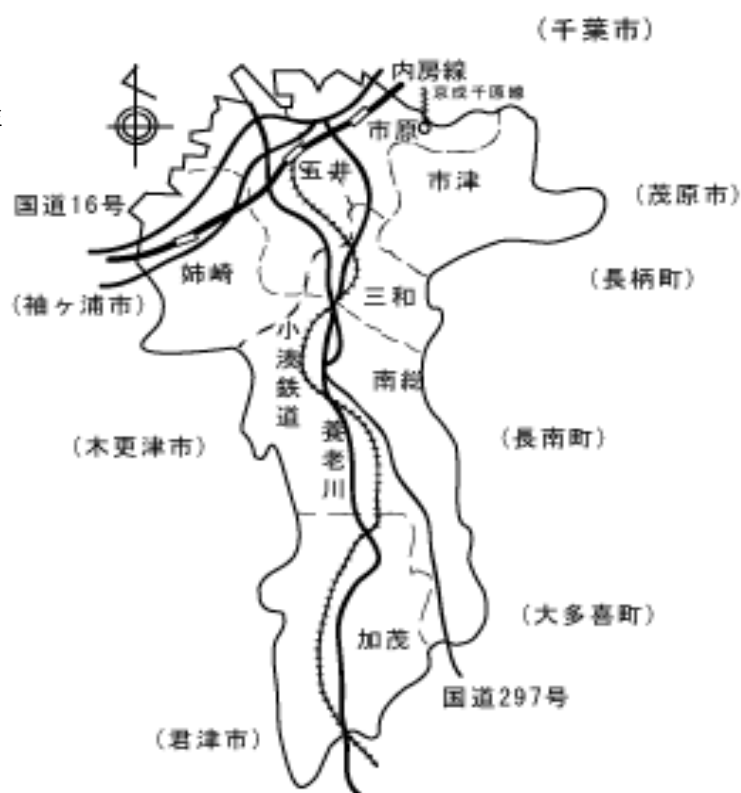
促進気運の中で、市原郡でも大規模な合併が行われ、昭和36年には、市原町、五井町、姉崎町、市津町、三和町、南総町、加茂村の6町1村となった。昭和26年に策定された「千葉県総合開発計画書」以降、千葉市から木更津市を結ぶ海岸地帯に一大工業地帯が建設され、1万余戸の埋立地に、1,000社以上の企業が進出しました。

人口の増加に伴う道路、教育施設の整備など数多くの事業を遂行するため、広域的な行政が必要となり、昭和38年5月現在の市北部に位置する市原町、五井町、姉崎町、市津町、三和町の5町の合併により市原市が誕生し、その後、南部の南総町、加茂村との合併（昭和42年10月）により現在の広域都市を形成しました。

市制施行後の本市は、石油化学工業をはじめとする大手企業が埋立造成地に多数進出し、京葉臨海工業地帯の中核都市として発展を遂げました。

現在、市臨海部にはわが国最大の工業エリアが形成されており、平成29年工業統計調査（経済産業省）による製造品出荷額等は、全国第4位（千葉県内第1位）に位置するなど、本市はわが国を代表する工業都市となっています。

市原市地域区分図



(3) 人 口

年 次	面 積 (km ²)	世帯数	人 口			人口密度 (km ² 当り)	備 考
			総 数	男	女		
S. 38. 5	184.88	14,382	72,788	36,426	36,414	393.7	市制施行
S. 42.10	362.66	31,341	125,475	64,345	61,130	346.0	南総町 加茂村
H. 31. 4	368.17	126,694	276,318	142,327	133,991	750.5	合併

2. 中央図書館運営の方針

(1) 目 標

市民の生涯学習と文化の発展に寄与するため、公民館図書室等と連携して図書館サービスの一層の推進を図る。

(2) 重点施策

図書館サービスの質の向上を目指して、次の項目に重点を置いて事業を展開する。

① 図書館資料の整備

図書、逐次刊行物、視聴覚資料等の図書館資料を整備し、内容の充実を図る。

② 夜間・祝日開館の実施

夜間開館については週2回・午後7時まで実施し、祝日開館は元旦及び祝日が月曜日の場合を除くすべての祝日等を午後5時まで開館する。

(ただし、月曜日と祝日が重なった場合は、月曜日を休館とし、翌火曜日を開館する。)

③ 児童サービスの充実

子どもが本に親しめる環境を整備し、読書活動を支援するための事業の充実を図る。

④ 学校との連携

調べ学習の支援や体験学習の受け入れのための条件整備を図るとともに、積極的に情報交換を行い、学校図書館の整備に協力していく。

⑤ 団体貸出の推進

学校や子ども会、地域文庫などに対する団体貸出を推進し、登録団体の拡大を図る。

⑥ 障害者サービスの充実

録音図書の整備に努めるとともに、きめ細かなサービスの提供に努める。

⑦ 視聴覚ライブラリーの充実

視聴覚機器及び教材を整備保管し、利用者の求めに応じて提供・指導し、視聴覚教育の推進を図る。

⑧ 集会事業等の実施

市民の教養・知識を高めることを目的に講座等を実施するとともに、図書館の利用促進を図る。

⑨ 情報発信事業の推進

インターネット等を活用したサービスをさらに充実させ、各家庭や学校や関係機関等へ図書館情報を発信する事業を推進する。

3. 市原市立中央図書館の沿革

昭和62年	4月	市原市図書館基本構想調査委託実施
63年	2月	市原市図書館基本構想調査報告書受理
	4月	教育委員会社会教育部に中央図書館準備室設置 職員体制 3名 図書館サービス基本計画策定のための調査研究着手
平成元年	1月	「市原市第二次5ヶ年計画（平成元年度～平成5年度）」策定 （図書館の建設が盛り込まれた。）
2年	1月	図書館サービス基本計画策定
	3月	中央図書館建築本体・設備工事着工
	4月	中央図書館準備室に庶務係及び開館準備係設置（職員体制11名） 中央図書館資料整備 中央図書館視聴覚備品整備 図書館電算システム導入準備 公民館図書室図書の蔵書点検整備 公民館図書室図書のマーク整備
3年	3月	市原市立中央図書館設置条例公布
	4月	中央図書館準備室に図書館サービス指導担当が置かれ、係が庶務係、整理係及び奉仕係になる（職員体制20名） 中央図書館資料整備 公民館図書室図書のマーク整備 中央図書館竣工
	5月	中央図書館準備室の事務所を市原市五井8182番地の2、市原市立中央図書館内に移転 15日市原市立中央図書館落成式
	7月	市原市立中央図書館管理運営規則公布 図書館電算システム整備
	11月	市原市立中央図書館、市原市立公民館図書室及び市原市立三和コミュニティセンター図書室における図書室等のサービスの実施についての協議書取り交わし 27日市原市立中央図書館発足・開館
4年	6月	利用者端末機1台増設（計4台）
5年	12月	12日市原市市民会館小ホールにて、市制施行30周年を記念して「図書館フェスティバル」を開催
6年	7月	12日入館者50万人突破

7年	6月	8日電算システムバージョンアップ
8年	3月	19日入館者100万人突破
9年	4月	開館時間延長（試行）の実施（毎週水曜日のみ午後7時まで）
10年	1月	障害者サービスとして「対面朗読」を開始
	3月	12日新電算システム稼働
	4月	1日市原市立菊間コミュニティセンター図書室が図書館電算システムの電算オンライン化施設に加わる
	10月	障害者サービスとして「録音図書」の貸出を開始
12年	1月	リサイクルフェア開始
13年	5月	開館時間延長の本実施（毎週水曜日・金曜日は午後7時まで） 祝日開館（試行）の一部実施
	11月	開館10周年記念事業として、特別資料展や記念講演等を開催
	4月	15日市原市立ちはら台コミュニティセンター図書室が図書館電算システムの電算オンライン化施設に加わる。
15年	9月	図書館新電算システム選定（見積合わせ）
	3月	12日図書館新電算システム稼働。ホームページ開設
	4月	25日インターネットによる資料検索・予約等のサービス開始
16年	4月	祝日開館（試行）の拡大（元旦及び祝日が月曜日の場合を除くすべての祝日等を開館）
	8月	団体配本開始
	10月	ブックスタート事業開始
17年	4月	祝日開館の本実施（元旦及び祝日が月曜日の場合を除くすべての祝日等を開館）
	5月	図書貸出冊数5冊から10冊へ拡大
18年	11月	開館15周年記念事業として、特別資料展を開催
19年	秋	子ども読書感想画コンテスト事業開始
	11月	平成19年度千葉県教育功労者 社会教育の部 団体部門の表彰を受ける
20年	6月	電算システム選定（企画提案方式：プロポーザル）
	10月	22日電算システム更新。市原市立千種コミュニティセンター図書サービスコーナー開設
	11月	子ども読書活動推進フォーラム開始
21年	2月	1日専用電話による自動音声応答サービスを開始
	5月	19日市原市立戸田コミュニティセンター図書サービスコーナー開設
22年	6月	1日各施設への配本を週3回から週5回に増便
	8月	1日市原市立鶴舞公民館図書サービスコーナー開設
23年	4月	子ども読書活動優秀実践図書館表彰を受ける
	5月	市民アンケート実施
	7月	23日五井駅前東土地区画整理に伴う関連区域として、「更級5丁目1番地51」に町名地番変更
	8月	D A I S Y図書再生機、音声読書機、拡大読書器の導入

	1 1 月	開館 2 0 周年記念事業として特別資料展等を開催
2 4 年	4 月	読書ボランティア人材バンクの運用開始
2 5 年		市原市市制施行 5 0 周年記念事業開催
	6 月	夜間開館時の中央カウンターにて、視聴覚資料の貸出(予約資料のみ)、返却受付開始
2 6 年	2 月	システム更新、図書館ホームページリニューアル 読書推進サービス(「マイ本棚」、「新着資料お知らせサービス」)開始
	1 0 月	市内読書施設において、視聴覚資料の返却、予約した視聴覚資料の受取を開始 図書館資料の返却を怠り、返却を要求してもこれに応じない一部の利用者に対して、当該図書館資料が返却されるまでの間、貸出・予約・延長等のサービス制限を開始。
	1 0 月	フロアワーク事業開始
2 7 年		利用者駐車場区画線修繕工事
	5 月	雑誌スポンサー制度募集開始
	7 月	ふるさと市原に輝く人物コーナーを設置
	1 1 月	市民アンケート実施
2 8 年	6 月	ビジネス支援コーナーの設置
	1 1 月	開館 2 5 周年記念展示等を実施 常設リサイクルコーナーの設置
2 9 年	3 月	遠山あき市原市特別市民栄誉賞受賞記念展示架の受入
	4 月	窓口一部業務委託の導入(職員体制 1 7 名) 夜間開館時のレファレンスカウンター業務を開始 遠山あき市原市特別市民栄誉賞受賞記念展示架 除幕式
	8 月	「広報いちほら」毎月 1 5 日号に「ようこそ図書館へ」 コーナー掲載開始
	1 0 月	誘導ブロック敷設工事
	1 1 月	市内小・中学校の教職員向けに新着図書情報の配信開始
3 0 年	9 月	中央図書館天井耐震化等工事(建築)
～ 3 1 年	3 月	// (電気設備)
3 1 年	1 月	市内高等学校の生徒及び教職員向けに新着図書情報の配信開始

4. 施設の概要

所在地 ㊦290-0050

市原市更級5丁目1番地51

電話番号 0436-23-4946

自動音声応答サービス専用 0436-24-3333

ファックス番号 0436-24-7777

(1) 規 模

① 敷地面積 10,510.00㎡

② 建築面積 2,891.16㎡

③ 延床面積 5,946.00㎡

④ 書 庫 〔(積層書庫3層+1層)(書架棚総延長 6.30 km)〕

	面 積	収蔵可能冊数(約)	備 考
1 階(1層)	564.52㎡	150,000冊	開架書庫・閉架書庫
中2階(2層)	577.21㎡	100,000冊	閉 架 書 庫
2 階(3層)	574.60㎡	100,000冊	閉 架 書 庫
3 階(4層)	574.60㎡	200,000冊	閉 架 書 庫
合 計	2,290.93㎡	550,000冊	

⑤ 閲覧席数 47席

⑥ 駐車場台数 104台(内3台分は身障者用)

(2) 建物構造 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造3階建

(3) 着工年月日 平成 2年 3月27日

(4) 竣工年月日 平成 3年 4月25日

(5) 開館年月日 平成 3年11月27日

5. 図書館システム

市原市では、中央図書館と下記の公民館やコミュニティセンター図書室等15箇所が電算オンラインで結ばれており、資料の所蔵状態の確認が端末機でわかるようになっている。このため、中央図書館の資料が各公民館等図書室・各サービスコーナー、あるいは、各公民館図書室とコミュニティセンターの図書室の間で一体的に運用され、有効利用が図られている。

この資料の物流を支えているのが配本システムで、週5回、配本車で中央図書館を起点にして各公民館等図書室・各サービスコーナーを巡回し、予約及び返却資料等の配本を行っている他、3ヶ月に1回、各小学校等を団体配本で巡回している。

また、市原市立図書館のホームページからインターネットによる図書や視聴覚資料等の資料検索・予約等のサービスを行っており、専用電話回線による自動音声応答サービスにより図書の貸出期間の延長や利用状況の確認が可能となっている。

公民館・コミュニティセンター一覧

館 名	所 在 地	電 話 番 号
八 幡 公 民 館	☎290-0062 市原市八幡1,050-1	0436-41-1984
姉 崎 公 民 館	☎299-0111 市原市姉崎2,150-1	0436-61-0124
有 秋 公 民 館	☎299-0125 市原市有秋台西1-3-2	0436-66-0121
市 津 公 民 館	☎290-0154 市原市下野90-1	0436-74-5516
南 総 公 民 館	☎290-0225 市原市牛久520-1	0436-92-0039
鶴 舞 公 民 館	☎290-0512 市原市鶴舞624	0436-88-2002
加 茂 公 民 館	☎290-0557 市原市養老949-1	0436-98-0033
五 井 公 民 館	☎290-0056 市原市五井5,472-1	0436-22-2121
辰 巳 公 民 館	☎290-0004 市原市辰巳台西3-14-1	0436-74-8521
国分寺公民館	☎290-0075 市原市南国分寺台1-2-6	0436-24-1600
三和コミュニティセンター	☎290-0207 市原市海士有木235-1	0436-36-4922
菊間コミュニティセンター	☎290-0007 市原市菊間1,870-4	0436-42-3424
ちはら台コミュニティセンター	☎290-0158 市原市ちはら台南6-1-3	0436-50-2312
千種コミュニティセンター	☎299-0109 市原市千種2-1-2	0436-26-1515
戸田コミュニティセンター	☎290-0221 市原市馬立733	0436-95-6622

(1) 電算システム

① 図書館系システム

ア 導入システム iLiswing 21 / We V3

イ 設置機器

(ア) 中央図書館 ○ CTIサーバ 1台

○ 事務用端末機 29台

〔内 訳〕 事務室 5台

視聴覚資料室 3台

児童室 3台

中央カウンター 5台

中央カウンター裏作業室 2台

レファレンスカウンター 2台

電算室 1台

各階書庫 4台

会議室 4台

○ プリンター 6台

○ レシートプリンター（業務用）17台

○ 利用者開放端末機 11台

○ 情報端末 7台

○ セルフ貸出機 2台

○ 電子媒体資料専用端末 2台

(イ) 電算オンライン化施設

事務用端末機は姉崎・五井・八幡・辰巳の各公民館、ちはら台コミュニティセンターに各3台、その他の公民館等に各2台、千種・戸田コミュニティセンター、鶴舞公民館のサービスコーナーに各1台 計32台

プリンターは各公民館等に1台ずつ(各サービスコーナーは除く) 計12台

レシートプリンターは各デスクトップ端末・開放端末に1台ずつ

利用者開放端末機は各公民館等に各1台ずつ(各サービスコーナーは除く)

八幡・五井・姉崎・辰巳公民館、ちはら台コミュニティセンターは各2台

情報端末は各1台ずつ(各サービスコーナーは除く)

イ 蔵書MARC(マーク) TRCマーク

ウ 電算機器導入契約方法 企画提案方式(プロポーザル)

②情報系システム

ア インターネット閲覧端末

(ア) 中央図書館	中央カウンター	1台
	レファレンスカウンター	1台
	児童カウンター	1台
	視聴覚カウンター	1台
	会議室	1台

(イ) 電算オンライン化施設

各公民館図書室(10施設) 各1台

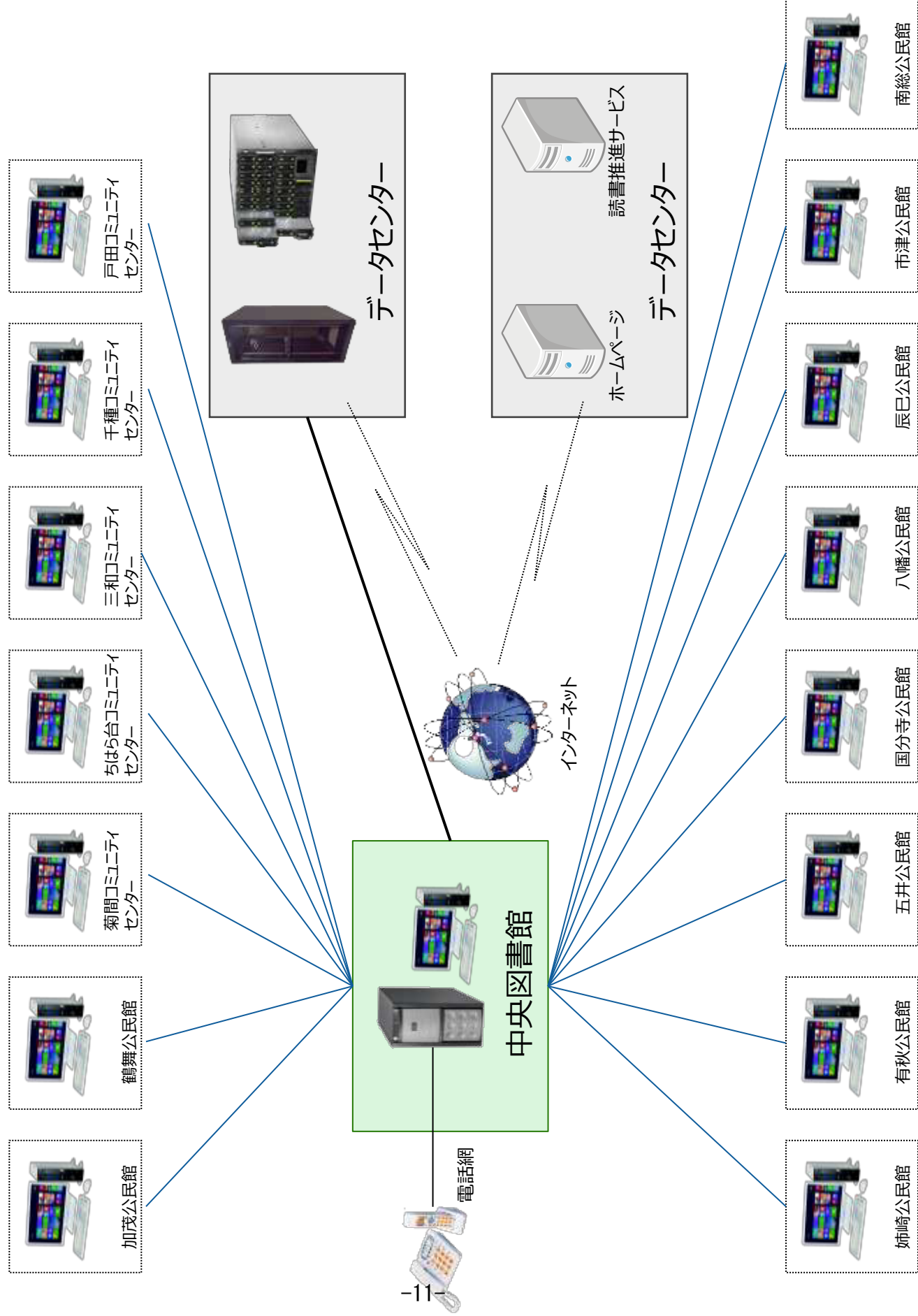
各コミュニティセンター図書室(5施設) 各1台

イ メール用端末 中央図書館 事務室 1台

③障がい者系システム

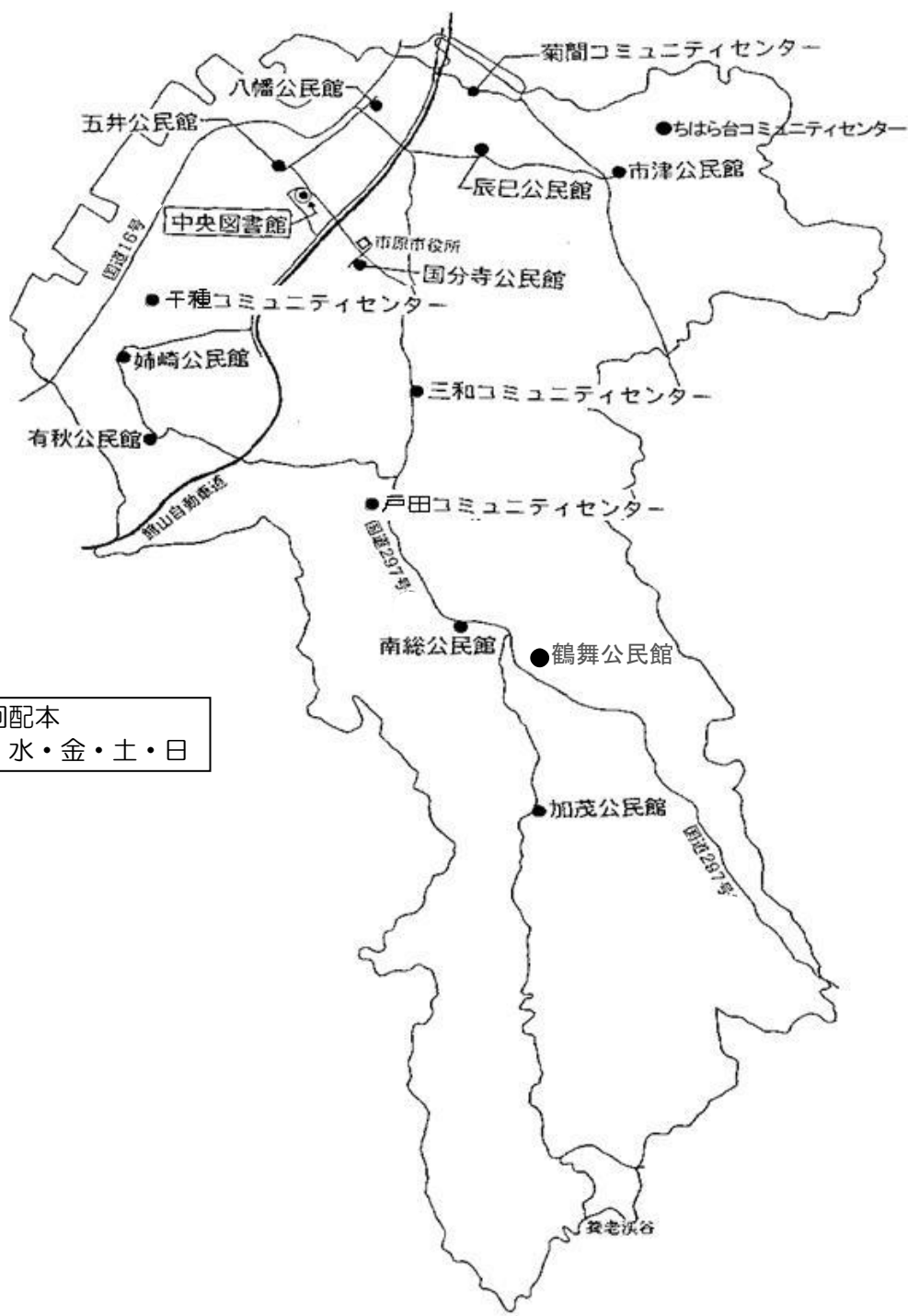
視覚障がい者用インターネット開放端末 1台

市原市図書館ネットワーク図



① 巡回ルート

週5回配本
火・水・金・土・日



平成29年度と平成30年度配本冊数の比較

-12-

6. 図書館協議会

(1) 図書館協議会委員名簿

(平成30年 7月 1日現在)

氏 名	職 業 等
学校教育関係者	
黒 須 正 明	市原市私立幼稚園協会 会長
御 園 生 文 雄	市原市立ちはら台桜小学校 学校長
北 森 功	市原市立三和中学校 学校長
小 野 央	千葉県立姉崎高等学校 学校長
社会教育関係者	
宮 崎 裕 平	市原市PTA連絡協議会 常任委員
中 村 京 子	千葉県高等学校PTA連合会市原地区
淀 美 津 子	いちほら文庫・おはなし会連絡協議会 代表
家庭教育関係者	
若 林 優 利	市原市子ども会育成会連絡協議会 事務局
学識経験者	
安 田 秀 喜	帝京平成大学図書館 館長
長 田 翼	市原市社会福祉協議会 職員
正 司 博 徳	元市原市立中央図書館 館長
千 錫 烈	関東学院大学 社会学部現代社会学科准教授

(2) 平成30年度 図書館協議会会議

開 催 日	議 題 等
7月12日(木)	(1) 平成29年度市原市立中央図書館事業報告について (2) 平成30年度市原市立中央図書館事業計画について
1月22日(火)	(1) 平成30年度市原市立中央図書館事業実施状況について (2) 平成31年度市原市立中央図書館事業計画について

7. 図書館職員構成等

(平成31年4月1日現在)

(1) 職員数

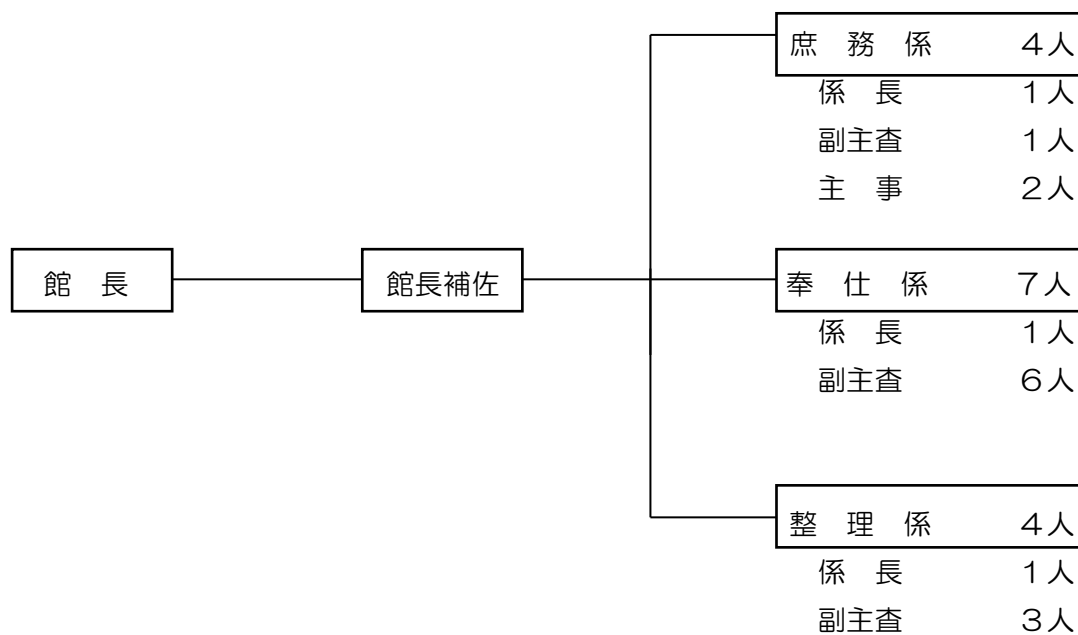
	職員数			専任職員数の内訳			
	専任	兼任	計	司書	事務	その他	計
男	7	—	7	4	3	—	7
女	10	—	10	5	5	—	10
計	17	—	17	9	8	—	17

(2) 職員構成

	館長	館長補佐	副主幹	係長	主査	副主査	主任	主事	計
男		1		1 (1)	0	4 (3)	0	1	7 (4)
女	1			2 (1)	0	6 (4)	0	1	10 (5)

※()はうち司書資格所有者

(3) 組織図



8. 令和元年度当初予算

【目、図書館費】

(単位：千円)

節	元年度	30年度	増 減	説 明
1 報 酬	216	216	0	図書館協議会委員報酬
8 報 償 費	340	390	△ 50	講師謝礼
9 旅 費	78	93	△ 15	研修会、会議等
11 需 用 費	19,576	20,363	△ 787	
11 消 耗 品 費	7,865	8,934	△ 1,069	事務用品等（新聞・雑誌類等）
20 燃 料 費	54	50	4	公用車用ガソリン
30 食 糧 費	4	5	△ 1	協議会会議、講師等飲食代
40 印 刷 製 本 費	11	11	0	督促はがき印刷代、図書利用カード作成等
50 光 熱 水 費	10,781	10,092	689	電気、ガス、水道
61 修 繕 料	61	103	△ 42	公用車車検
62 修 繕 料	800	1,168	△ 368	施設修繕等
12 役 務 費	623	567	56	
10 通 信 運 搬 費	531	530	1	電話料、ハガキ郵送料等
40 手 数 料	29	19	10	簡易水道法定検査料
60 保 険 料	63	18	45	自動車損害保険料
13 委 託 料	93,313	95,171	△ 1,858	
10 事 務 委 託 料	73,357	75,053	△ 1,696	図書館運営事業、図書資料装備等
20 施 設 管 理 料 委 託 料	19,956	20,118	△ 162	中央図書館管理業務等
14 使用料及び賃借料	4,153	4,548	△ 395	データベース利用料、印刷機賃貸借料等
15 工 事 請 負 費	0	100,862	△ 100,862	天井耐震化等工事
18 備 品 購 入 費	34,963	32,725	2,238	図書購入費等
19 負 担 金 補 助 金 及 び 交 付 金	92	92	0	日本図書館協会負担金等
27 公 課 費	16	9	7	自動車重量税
計	153,370	255,036	△ 101,666	H30年度予備費1,551

	一般会計予算 (A) 千円	教育費 (B) 千円	対総予算 (B/A) %	図書館費 (C) 千円	対教育費 (C/B) %	人口一人当たり 図 書 購 入 費 円
H30	90,630,000	7,674,900	8.5	255,036	3.3	118
R元	94,770,000	8,473,800	8.9	153,370	1.8	127

(平成31年4月1日現在人口 276,318人)

令和元年度当初予算

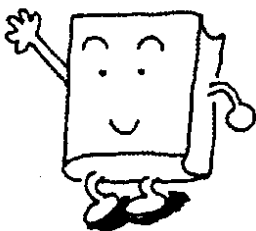
【目. 社会教育総務費】

(単位：千円)

節	元年度	30年度	増 減	説 明
8 報 償 費	213	233	△ 20	
10 報 償 金	200	220	△ 20	子ども読書活動推進フォーラム講師謝金等
20 賞 賜 金	13	13	0	子ども読書感想画募集事業入賞者賞品
9 旅 費	7	7	0	研修会、会議
11 需 用 費	1,302	1,351	△ 49	
11 消 耗 品 費	1,161	1,212	△ 51	ブックスタート配布用絵本購入費等
30 食 糧 費	2	8	△ 6	講師昼食代等
40 印 刷 製 本 費	106	98	8	「子ども読書の日」啓発ポスター等
61 修 繕 料	33	33	0	視聴覚ライブラリー機材等修繕
12 役 務 費	0	6	△ 6	筆耕翻訳料
13 委 託 料	20	20	0	保育業務委託（子ども読書活動推進フォーラム）
18 備 品 購 入 費	200	304	△ 104	視聴覚ライブラリー用備品 教材 DVD
19 負 担 金 補 助 金 及 び 交 付 金	35	35	0	千葉県視聴覚ライブラリー連絡協議会負担金
計	1,777	1,956	△ 179	

Ⅱ

図書館の事業



1. 資料の収集

「市原市立中央図書館資料収集方針」（平成29年4月1日改正）、「市原市立中央図書館資料選定基準」（同）、「市原市学びのまち 図書館サービス計画」（平成29年3月策定）「市原市未来を拓く子どもの読書活動推進計画」（平成29年3月策定）等に基づき、館内に設置した「図書館資料選定会議」において資料を選定し、収集した。

（１） 図 書

図書の収集は購入と寄贈による。

購入については、中央図書館分11,207冊、公民館分9,522冊、計20,729冊を購入した。寄贈については、中央図書館分1,074冊、公民館分306冊、計1,380冊を受け入れた。

◇ 中央図書館

種別 区分	一般 図書	文 庫	大 活 字 本	児童 図書	青少年 図 書	一般 参考 図書	児童 参考 図書
購 入	6,322	1,492	108	1,774	702	213	7
寄 贈	457	17	0	157	18	13	13
所蔵冊数	436,744	61,113	3,149	114,765	14,791	20,323	585
種別 区分	郷土 関係 図書	団 体 図 書	外国語 図 書	合 計			
購 入	49	483	57	11,207	他紙芝居77		
寄 贈	365	4	2	1,046	他紙芝居28		
所蔵冊数	13,711	50,965	3,181	719,327	他紙芝居2,647、雑誌38,978、 視聴覚資料11,693		

公民館図書室については、中央図書館の図書購入費のなかから年度当初に各公民館図書室に図書選定費を配分し、図書整備を行った。

◇ 公民館図書室

館名 項目	姉 崎 公民館	有 秋 公民館	五 井 公民館	国分寺 公民館	八 幡 公民館	辰 巳 公民館	市 津 公民館
購入冊数	1,626	959	1,247	903	1,176	1,204	922
館名 項目	南 総 公民館	加 茂 公民館	合 計				
購入冊数	895	590	9,522				

中央図書館では、中央図書館利用者及び公民館・コミュニティセンター図書室からのリクエストにより、
 図書を863冊購入した。

◇ 中央図書館でのリクエストによる図書購入状況

年度 項目	26	27	28	29	30
受付件数	3,291	3,141	3,337	3,069	2,985
購入件数	1,286	1,109	1,124	1,124	863

※1 受付件数には提供不可（平成28年度13件、平成29年度10件、平成30年度32件）を含む。

※2 購入件数には、公民館図書室等からのリクエスト（平成28年度319件、平成29年度227件、平成30年度222件）を含む。

◇ 中央図書館及び公民館・コミュニティセンター図書室図書整備状況

館名	中央 図書館	姉崎 公民館	有秋 公民館	五井 公民館	国分寺 公民館	八幡 公民館	辰巳 公民館	菊間 コミュニティセンター
所蔵冊数	760,952	37,422	20,212	73,052	24,516	37,712	29,241	19,727
館名	市津 公民館	ちはら台 コミュニティセンター	三和 コミュニティセンター	南総 公民館	加茂 公民館	公民館 計	コミュニティセンター 計	合計
所蔵冊数	26,192	30,585	18,571	32,682	16,523	297,552	68,883	1,127,387

※1 紙芝居を含む。（内訳は、39ページの資料区分別蔵書数を参照。）

※2 中央図書館は、雑誌38,978冊を含み、視聴覚資料11,693点は含まない。

(2) 雑誌

市民の教養・文化の向上に資するものや、社会情勢等を反映したもの、日常生活を営む上で市民の関心が高いものを選定している。

◇ 収集状況（一覧は参考資料として添付）

区分 項目	購 入				寄 贈				合 計
	月刊誌等	隔週誌等	週刊誌	計	月刊誌等	隔週誌等	週刊誌	計	
タイトル数	189	10	15	214	28	1	0	29	243

◇ 受入れた逐次刊行物は、資料の種類に応じて保存期間を定めている。

保存期間	保 存 要 綱	タイトル数
永年	・地域と特に関係のある雑誌及び図書館関係雑誌	17
	・調査、研究の用に供する雑誌	8
	・法規関係雑誌	4
	・その時代を示す歴史的資料として意義があると判断される雑誌	2
	・その他永年保存が適当と判断される雑誌	16
10年	・永年保存に該当するもののうち、永年保存の必要がないと認められるもの。 ・5年保存、3年保存に該当するもののうち、特に10年保存が必要と認められるもの。	0
5年	・永年保存以外の月刊誌、隔月刊誌、季刊誌、増刊誌	183
3年	・永年保存と5年保存以外の週刊誌	13
	・その他内容の劣化により魅力が乏しいと判断される雑誌	
	計	243

(3) 新聞

新鮮で幅広い情報を得るために、主要全国紙、地方紙、スポーツ紙、外国語紙、市内刊行紙、また必要に応じて専門紙を選定している。

◇ 収集状況（一覧は参考資料として添付）

	購 入	寄 贈	計
タイトル数	30	7	37

(4) マイクロフィルム

◇ 収集状況

毎日新聞千葉版 3巻購入

新 聞 名		内 容	巻 数
毎日新聞	東京本社版	明治 5年～平成12年	1,691
	千葉版	昭和 2年～平成29年	161
千葉日報		昭和32年～平成12年	438

(5) 視聴覚資料

音声・映像を通じた知識や教養の習得・向上、情操の育成に資することを目的とした流行に左右されず、芸術的・学術的評価の高い資料を選定している。

◇ 収集状況

種別 区分	カセット テープ	コンパクト ディスク	ビデオテープ	録音図書	DVD	電子資料 (DVD)	計
購入点数	0	110	0	15	140	12	277
所蔵点数	398	4,567	3,722	657	2,068	281	11,693

(6) 紙芝居

◇ 収集状況

	購 入	寄 贈	計
タイトル数	77	28	105

◇ 所蔵点数

	中央図書館	公民館 コミュニティー	計
タイトル数	2,647	2,194	4,841

(7) 平成 30 年度視聴覚ライブラリー教材・機器保有数及び利用人数等

① 保有教材名及び保有台数等

機 材 名	数 量	機 材 名	数 量
16ミリ映写機	5台	暗 幕	22 枚
液晶プロジェクター	3台	スクリーン (スタンド 4 台含)	8 枚
OHP	1台	ワイヤレスアンプ	3台

② 保有資料数

種 類	数 量
16ミリフィルム	173本
ビデオテープ (VHS)	434本
D V D	416本

③ 視聴覚機器利用状況 (件)

貸 出 機 材 名	貸出数
16ミリ映写機	8
液晶プロジェクター	55
O H P	0
ワイヤレスアンプ	34
暗 幕	62
スクリーン (スタンド含む)	61
D V D	169
16ミリフィルム	23
ビデオテープ	5
その他	3
合 計	420

④ 視聴覚機器公共施設等団体利用状況(件)

団 体 別	貸出件数
公民館	16
小学校	31
地域子供会	9
中学校・高校	1
保育所	5
幼稚園	13
高齢者施設	17
その他(自治会等)	40
合 計	132

⑤ ライブラリー利用団体参加人数

種 別	参 加 人 数
大 人 (20歳以上)	2,611 人
子ども (20歳未満)	4,835 人
合 計	7,446 人

⑥ 視聴覚ブース利用人数

利 用 人 数	日 平 均	前 年 度 比
682 人	2.7 人	77.8%

2. 図 書 館 サ ー ビ ス

(1) 資料提供

平成30年度は251日開館して、個人及び団体に対し資料提供を行った。

① 貸出（中央図書館のみ）

平成30年度には、新規登録者として1,548人に図書利用カードを発行し、これにより個人登録者は140,181人に達した。

総貸出冊数1,390,215冊に対して、中央図書館では、642,797冊を貸出した。

登 録 者 数	140,181人
貸 出 数	642,797冊
うち児童図書	173,757冊
うち視聴覚資料	25,900点

貸 出 冊 数 の 推 移 (冊・点)

年 度	26	27	28	29	30
貸出冊数	832,438	820,845	787,791	770,823	642,797
対前年比	7.3%	△ 1.4%	△ 4.0%	△ 2.2%	△ 16.6%

う ち 児 童 図 書 の 推 移 (冊)

年 度	26	27	28	29	30
貸出冊数	205,559	217,576	209,889	207,153	173,757
対前年比	8.4%	5.8%	△ 3.5%	△ 1.3%	△ 16.1%

う ち 視 聴 覚 資 料 の 推 移 (点)

年 度	26	27	28	29	30
貸出点数	40,499	34,578	32,379	30,686	25,900
対前年比	△9.4%	△14.6%	△ 6.4%	△ 5.2%	△ 15.6%

※ 視聴覚資料の点数には、録音図書を含まない

新 規 登 録 者 の 推 移 (人)

年 度	26	27	28	29	30
登録者数	2,034	2,094	1,901	1,880	1,548
対前年比	△11.9%	2.9%	△ 9.2%	△ 1.1%	△ 17.7%

◇ 平成30年度の月別貸出

月	貸出冊数	うち視聴覚資料	月	貸出冊数	うち視聴覚資料
4月	59,731	2,642	10月	55,428	2,493
5月	60,602	2,549	11月	53,232	2,509
6月	66,643	2,520	12月	52,085	2,452
7月	66,332	2,530	1月	55,726	2,645
8月	81,988	2,945	2月	62,048	2,888
9月	14,022	470	3月	14,960	456
			合 計	642,797	27,099

(貸出冊数には、団体図書、視聴覚資料を含む)

◇ 平成30年度の記録

項 目	記 録	達 成 日	備 考
最大新規登録者数	27人	4月 4日	過去最高記録 122人 H12年11月22日
最大個人貸出冊数	7,199冊	9月 2日	// 8,836冊 H18年 1月 4日

公民館図書室等では747,418冊の貸出を行い、中央図書館と合わせると全体で1,390,215冊(対前年比△6.2%)の貸出となり、市民一人当たり、5.0冊を貸出したことに相当する。

◇ 市原市立図書館貸出状況(団体貸出含む)

館 名	中央図書館	姉 崎 公民館	有 秋 公民館	五 井 公民館	国分寺 公民館	千 種 コミュニティセンター	八 幡 公民館	辰 巳 公民館
H29冊数	770,823	116,919	50,873	77,140	45,863	3,287	77,742	77,865
H30冊数	642,797	117,315	52,726	91,676	53,141	3,281	78,559	78,174
うち視聴覚資料	27,099	132	103	95	168	21	210	119
対前年比	△16.6%	0.3%	3.6%	18.8%	15.9%	△0.2%	1.1%	0.4%
館 名	菊 間 コミュニティセンター	市 津 公民館	ちはら台 コミュニティセンター	三 和 コミュニティセンター	南 総 公民館	戸 田 コミュニティセンター	加 茂 公民館	鶴 舞 公民館
H29冊数	19,800	47,505	129,686	8,442	42,201	3,084	12,027	704
H30冊数	22,239	47,507	135,537	8,771	41,484	3,453	12,859	656
うち視聴覚資料	153	92	223	122	65	95	1	2
対前年比	12.3%	0.0%	4.5%	3.9%	△1.7%	12.0%	6.9%	△6.8%

② 予約・リクエスト

中央図書館では、平成30年度、29,265冊の予約・リクエストを受け付け提供した。このうち中央図書館で貸出中の資料や、公民館図書室等で所蔵している資料の26,280冊については予約として処理した。

また、市内で所蔵していない資料についてはリクエストとして処理し、収集方針・選定基準に適合しない等の理由により提供できないと回答した32冊を除き、863冊を購入して提供、2,090冊を市外図書館から相互協力で取り寄せて提供した。

◇ 中央図書館 予約・リクエスト処理件数

予約・リクエスト 処 理 件 数	予 約	リ ク エ ス ト			
	予約 (貸出中の資料と公民館等で所蔵)	相互協力 (市外から取り寄せ)	購 入	提供不可	計
29,265	26,280	2,090	863	32	2,985

◇ 中央図書館 予約方法別処理件数(図書・雑誌・視聴覚資料)

予約方法	窓口	館内OPAC	インターネット	計
処理件数	11,461	2,784	129,671	143,916

*インターネットによる予約件数は、市内各読書施設利用者による予約件数を含む

③ 団体貸出

平成30年度は延べ108団体に対して、8,494冊の資料を貸出した。

◇ 過去5ヶ年の団体貸出の推移

年 度	26	27	28	29	30
利用団体延数	365	405	297	286	108
貸 出 冊 数	20,647	19,768	22,887	20,537	8,494

◇ 登録団体数

幼 稚 園	小 学 校	学童保育	中 学 校	高等学校	市内の官公署	文庫団体	社会教育団体	その他	合 計
9	42	32	20	3	5	17	10	77	215

④ 相互協力

利用者から要望のあった資料で、市内で所蔵していないものについては、県立図書館や他市の市立図書館等から借受けて利用者に提供した。また、他市等から要望のあった資料は、県の協力車などを通じて貸出した。

◇ 平成30年度相互協力の実績

借 受			貸 出		
主 な 借 受 元	市 町 村 名	冊 数	主 な 貸 出 先	市 町 村 名	冊 数
	県立図書館	493		千 葉 市	475
	千 葉 市	175		八 千 代 市	287
	成 田 市	149		習 志 野 市	244
	君 津 市	145		木 更 津 市	238
	袖 ヌ 浦 市	106		県立図書館	183
	八 千 代 市	94		木 更 津 市	174
	佐 倉 市	92		佐 倉 市	173
	木 更 津 市	90		多 古 町	173
	そ の 他	195		そ の 他	3,049
合 計		1,539	合 計		4,996

⑤ 複写サービス

利用者用に複写機1台を設置し、12,080枚を提供した。

(コピー料金：白黒…1枚10円、カラー…1枚50円)

◇ 過去5ヶ年の複写サービスの推移

年 度	26	27	28	29	30
枚 数	12,456	12,153	14,472	12,080	10,678

(2) レファレンス・サービス

中央図書館では、利用者からの文献調査や読書相談に応じるために、専門職員を配置し、質問受付から文献調査、検索、利用者への回答を行う一連のレファレンス・ワークに従事した。

◇ 平成30年度レファレンス・サービス（中央カウンター・児童室含む）

参考調査・読書相談	利用案内・施設案内	計
10,338	865	11,203

◇ 過去5ヶ年のレファレンス・サービスの推移

年 度	26	27	28	29	30
件 数	14,679	14,132	12,996	9,830	11,203

(3) 障がい者サービス

中央図書館では、視覚に障がいのある方のために、録音図書（カセットテープ・DAISY規格CD）の貸出及び対面朗読サービスを実施した。

◇ 障がい者サービス

登録者数 43名

◇ 対面朗読（音訳ボランティアによる音読サービス）

- ・利用者数：1名
- ・音訳ボランティア：3名
- ・実施回数：15回

◇ 録音図書（カセットテープ）貸出

- ・利用者数：4名（延べ貸出回数：60回）
- ・当館所蔵資料貸出：152タイトル531巻
- ・サピエよりオンラインリクエストを利用し、現物貸借したカセットテープの貸出：なし

録音図書（DAISY規格CD）貸出

- ・利用者数：15名
- ・当館所蔵資料貸出：24点
- ・サピエよりデータをダウンロードし作成したCDの貸出 573点
- ・サピエよりオンラインリクエストを利用し、現物貸借したCDの貸出 67点

(4) データベースの提供（9種類）

朝日新聞蔵Ⅱビジュアル、日経テレコン21、官報情報検索、
D1-Law、Com第一法規法情報総合データベース、医中誌Web、
日経BP記事検索サービス、WebOYA-bunko、ルーラル電子図書館、ELNET

(5) 児童サービス

① 読書手帳

中央図書館では、子どもたちの読書活動の推進につながる、読書習慣づくりを進めるため、読書の記録を残していくことのできる、「読書手帳」の配布を実施した。

◇ 小学生向け 過去5ヶ年の配布の推移 (中央図書館で希望者へ配布)

年 度	26	27	28	29	30
配 布 冊 数	822	477	450	393	352

*平成26年7月より、配布開始

◇ 中学生向け 過去2ヶ年の配布の推移 (新中学1年生全員へ学校を通じて配布)

年 度	29	30
配 布 冊 数	2,253	2,128

*平成29年度より、配布開始

② 児童サービス用品

中央図書館では、団体貸出登録している幼稚園・保育所・認定こども園等に対し、紙芝居舞台・パネルシアターステージ・エプロンシアター等、子どもの読書活動に使用する用品の貸出しを実施した。

年 度	27	28	29	30
エプロンシアター	50	17	44	44
パネルシアターステージ	7	3	3	2
紙芝居舞台	16	9	11	15
パペット	4	5	3	4

*平成24年12月より、貸出し開始

(6) 講座・集会事業

図書館資料の利用を促進するとともに、市民の教養、知識を高め、さらには地域文化の向上、発展をめざし下記の事業を行った。

① 講演会

実 施 日	講 師	演 題	入 場 者 数
3月20日	大沢 在昌	「ミステリーと私」	252名

② 市原の歴史講座

実 施 日	講 師	演 題	入 場 者 数
12月16日	渡邊 茂男	「山里づくりのパイオニア・日高誠實の梅ヶ瀬事業をたどる」	24名

③ 子どもと読書講座

実 施 日	講 師	演 題	入 場 者 数
2月17日	坂口 美佳子	午前の部「は～ん？反射ってなんだろう～水の万華鏡をつくろう～」	43名
2月17日	坂口 美佳子	午後の部「紫外線ってなんだろう～UVチェックストラップをつくろう～」	39名

④ 映画会

実 施 日	上 映 回 数	上 映 作 品	入 場 者 数
4月26日	2回（午前・午後）	「みすゞ」	39名
5月4日	2回（午前・午後）	「トムとジェリー」	33名
5月12日	2回（午前・午後）	「君に届け」	2名
5月25日	2回（午前・午後）	「断崖」	33名
5月29日	2回（午前・午後）	「黄昏」	24名
6月15日	2回（午前・午後）	「おさるのジョージ」	30名
6月24日	2回（午前・午後）	「からすのパンやさん」ほか	38名
6月26日	2回（午前・午後）	「サクラサク」	50名
6月28日	2回（午前・午後）	「ミッション・インポッシブル」	21名
7月24日	2回（午前・午後）	「ながらえば」	92名
7月26日	2回（午前・午後）	「大逃亡」	69名
7月28日	2回（午前・午後）	「いたずら子ネコ 6つのおはなし」	19名
7月29日	2回（午前・午後）	「チップとデール(8話入り)」	29名
8月19日	2回（午前・午後）	「アイスエイジ」	21名
8月21日	2回（午前・午後）	「フォレストガンプ」	69名
8月26日	2回（午前・午後）	「サーフズ・アップ」	18名
8月27日	2回（午前・午後）	「イージーライダー」	56名
10月27日	1回（午後）	「アルジャーノンに花束を」	20名
11月2日	2回（午前・午後）	「バーニング・レスキュー」	29名
11月3日	2回（午前・午後）	「ぶんぶくチャガマ」「ぴったんこねこざかな」	34名
12月20日	2回（午前・午後）	「フローレンスは眠る」	49名

実 施 日	上 映 回 数	上 映 作 品	入 場 者 数
12月22日	2回（午前・午後）	「はらぺこあおむし」「がんばれスイミー」	38名
12月23日	2回（午前・午後）	「ガフールの伝説」	21名
12月25日	2回（午前・午後）	「ブラックレイン」	38名
12月27日	2回（午前・午後）	「サンセット大通り」	41名
1月19日	2回（午前・午後）	「風雲児信長」	53名
1月25日	2回（午前・午後）	「天狗飛脚」	30名
1月26日	2回（午前・午後）	「日本のおとぎ話」	24名
1月30日	2回（午前・午後）	「人情紙風船」	41名
2月19日	2回（午前・午後）	「救命艇」	35名
2月21日	2回（午前・午後）	「狐の呉れた赤ん坊」	28名
2月23日	2回（午前・午後）	「ガリバー旅行記」	8名
2月24日	2回（午前・午後）	「つづきのおはなし」「おにたのぼうし」	3名
2月26日	2回（午前・午後）	「山羊座のもとに」	39名

計1,174名

⑤ おはなし会

実 施 月 日	講 師	内 容	回数及び参加者数	
毎月第1・3 水曜日	図書館職員・ 読書ボランティア	・絵本・紙芝居 ・手遊び	19回	196名
各種イベントに よる臨時開催 4月・11月			2回	50名

⑥ 一日図書館員（図書館への理解を深めてもらうため、図書館業務の体験を実施した。1日2回）

実 施 日	8月1日	8月2日	8月7日	計6回
参 加 者 数	16名	16名	16名	計 48名

⑦ 「身近な生活に関する講座」・「くらしに役立つ法律・判例情報講座」

実 施 日	講 師	演 題	講座名	参加者数
10月28日	鍵山 健一	「便利な通信販売だからこその注意点」	「身近な生活に関する講座」	15名
12月2日	野原 郭利	「ネット時代の法律トラブル」	「くらしに役立つ法律・判例情報講座」	16名

⑧ 知の情報拠点活用講座

実 施 日	講 師	演 題	参加者数
11月4日	青 柳 至 彦	「市原にある戊辰戦争の遺跡を訪ねる」	47名
2月8日	結 城 俊 也	「図書館を活用して認知症を予防しよう!」	50名

⑨ 図書・雑誌リサイクル（廃棄図書・雑誌の有効利用のため市民等への無料配布）

◇リサイクルフェア団体（公共施設等）向け

実 施 日	団 体 数	配 布 数
11月8日	18団体	図 書 629冊

◇リサイクルフェア市民向け

実 施 日	入 場 者 数	配 布 数
11月11日	389名	図 書 4,032冊
		雑 誌 1,340冊

◇その他

内 容	団 体 数	配 布 数
県立図書館等	7団体	雑 誌 420冊

◇常設リサイクル

内 容	配 布 数
図書館内での 常時配布	図 書 4,428冊

◇計

図 書 9,089冊	計 10,849冊
雑 誌 1,760冊	

⑩ 読書週間事業

実 施 日	事 業 名	内 容
4月22日 ～5月13日	こどもの読書週間事業 「いちばらっ子読書フェスタ」	子どもたちに、おはなしや本の世界を楽しみ親しんでもらい、子どもの読書活動の推進を図った。
10月27日 ～11月11日	読書週間事業 図書館 i らんど	文字・活字文化に一層親しんでもらい、図書館の魅力を知ってもらうきっかけとしての事業を実施した。
12月8日	子ども読書活動推進フォーラム 第1部 講演会 第2部 ビブリオバトル	第1部 講師：武田 美穂 演題 「武田美穂 絵本の世界」 第2部 市内小学4年生から中学3年生までの6人がお気に入りの1冊を紹介。参加者と入場者全員が一番読みたいと感じた本に投票しチャンプ本を決定する書評合戦。 参加者数 154名

- ⑪ ブックスタート事業（1歳6ヶ月健診に来る子ども・保護者等に絵本の読み聞かせと配布）

実施回数 57回 参加者数 1,950名

- ⑫ フロアワーク事業（第2・第4水曜日 読書ボランティアによる本の読み聞かせ）

実施日数 19日 参加者数 71名

- ⑬ 読書感想画コンテスト

審査・表彰	第一次審査	第二次審査	表彰式
	9月27日	10月9日	11月1日
応募作品数 (点)	小学校	中学校	合計
	低学年 242 高学年 37	21	300
入賞	市長賞1点、教育長賞1点、優秀賞5点、優良賞5点、学校奨励賞1校		

(7) 利用状況

① 開館日数	251日
② 入館者数	375,603人
一日最多入館者数	2,273人
一日平均入館者数	1,496人
平日平均入館者数	1,381人
土曜日平均入館者数	1,667人
日曜日平均入館者数	1,759人
③ 図書類貸出冊数	615,698冊（団体貸出を含む）
一日最多貸出数	6,962冊
市民1人あたりの貸出数（人口276,318人で算出）	2,2冊/人
④ 視聴覚資料貸出点数	27,099点
一日最多貸出数	237点
市民1人あたりの貸出数（人口276,318人で算出）	0,1冊/人
※但し、録音図書1,199点を含む。	
⑤ 全資料貸出数	642,797点（団体貸出を含む）
一日最多貸出数	7,199点
市民1人あたりの貸出数（人口276,318人で算出）	2,3冊/人

(8) 夜間・祝日開館の利用状況

夜間開館については、週2回（水曜日・金曜日）、1階第1フロア、第2フロアを午後7時まで開館した。

① 開館日数	80日
② 入館者数（午後5時以降）合計	5,714人
③ 貸出冊数	25,046冊
④ 一日平均入館者数	65人
⑤ 一日平均貸出冊数	313冊
（午後5時時点の継続利用者含む）	

祝日開館については、元旦及び祝日が月曜日の場合並びに9月及び3月の休館期間を除くすべての祝日等を開館した。

① 開館日数	8日
② 入館者数合計	12,061人
③ 貸出冊数	20,826冊
④ 一日平均入館者数	1,508人
⑤ 一日平均貸出資料数	2,603冊

3. 蔵書点検

中央図書館では年1回休館し、蔵書点検を行った。

期 間	作 業 内 容	延作業人数
3月13日～3月26日	資料 747,731 冊をスキャンし、データベースとの照合を行い所蔵状況を確認した(視聴覚資料含む)。	169人

4. 広報

(1) 刊行物 平成30年度の刊行物は次のとおり。

刊 行 物 名	配 布 対 象	作成部数
図 書 館 年 報	県内図書館、市の関係機関等	250部
図書館報「こすもす」(年4回)	市内公立・私立学校、市の施設、県内図書館 他	1,300部/回
一般向け図書館案内 「ようこそ図書館へ」	市内各公民館図書室・コミュニティセンター図書室等	3,500部
子ども向け図書館案内 「図書館へいこう！」等	市内公立・私立小学校	2,805部

(2) 展示

	展示架 1	展示架 2	セレクトブックコーナーAB	セレクトブックコーナーC 記念展示架
4月	いちはらっ子読書フェスタ		新生活 Teens select book (新刊)	春です!さあ、土いじり
	はじまるよ!本のカーニバル	START		市原市ゆかりの児童文学作家たち
5月	いちはらっ子読書フェスタ		美しい世界に浸る ティーンズおすすめ本 Teens select book (新刊)	いちはらっ子読書フェスタ
	読み継がれる「名作絵本」	部活に役立つ本		市原市ゆかりの児童文学作家たち
6月	<保健センター>食育月間	<保健センター>世界禁煙デー	「千葉県民の日」 Teens select book (新刊)	「千葉県民の日」 小柳 常吉
7月	夏が来れば思い出す	道 徳	夏を乗り切る毎日の工夫 Teens select book (新刊)	課題図書・自由研究(中・高生向け) 小柳 常吉
8月	<保健センター>がん検診	道 徳	夏を乗り切る毎日の工夫 Teens select book (新刊)	課題図書・自由研究(中・高生向け) 小柳 常吉
9月	天井耐震化等工事のため休館			
10月	読書感想画コンテスト(10/27～11/11)			
	市民の日展示 (市原市民歌～11/16)	CDやDVDのおすすめを展示	Teens select book (新刊)	展示なし 石川松五郎氏写真展示

	展示架 1	展示架 2	セレクトブックコーナーAB	セレクトブックコーナーC 記念展示架
11月	武田美穂 絵本の世界 (11/17～12/28)	CDやDVDのおすすめを展示	Teens select book (新刊)	展示なし 石川松五郎氏写真展示
12月	武田美穂 絵本の世界 (11/17～12/28)	CDやDVDのおすすめを展示	Teens select book (新刊)	発達障害を理解する 展示なし
1月	大沢在昌とめぐる本の世界	CDやDVDのおすすめを展示	ラグビー特集	発達障害を理解する 展示なし
2月	大沢在昌とめぐる本の世界	CDやDVDのおすすめを展示	ラグビー特集	柏市立図書館との交換展示
3月	天井耐震化等工事及び蔵書点検のため休館			

ふるさと市原に輝く人物コーナー

期 間	展 示 名	開催場所及び関連事業
3月31日～5月30日	〈医学博士〉 宮原立太郎展	ふるさと市原に輝く人物コーナー 2階展示ケース
6月1日～9月2日	〈幕末の大関〉 小柳常吉展	ふるさと市原に輝く人物コーナー 2階展示ケース
10月2日～11月29日	〈ジャーナリスト・文化人〉 高石真五郎展	ふるさと市原に輝く人物コーナー 2階展示ケース
12月1日～2月28日	〈歌人・作家〉 原田琴子(斎賀琴)展	ふるさと市原に輝く人物コーナー 2階展示ケース

自由研究特別支援展示

期 間	内 容	参考資料
7月21日～9月2日	自由研究のネタあります！	アイディアカードと掲載図書の展示 *東京都立図書館「これならできる！自由研究111枚のアイディアカードから選ぼう」より

子育て支援コーナー

期 間	内 容	場 所
6月、10月、2月	子育てに関する日頃の悩みを解決するため、さまざまな資料を提供	児童室の特設コーナー

◇ その他《特集》

[ブラウジングコーナーの一角（中央カウンター前）]

返却された小説等・・・・・・・・・・通年

新着図書・・・・・・・・・・通年

5. 視察等来館者

中央図書館で、施設見学・体験学習等の受け入れを行った。

内 容	対 象	人数等
職場体験学習	小・中学生	19人（7校）
施設見学	幼稚園・小学生	75人（1園、2校）
インターンシップ	高校生・特別支援学校	7人（2校）
社会奉仕体験活動	小学校初任・10年勤続教諭等	24人（1園、14校）
図書館実習	大学生	1人（1校）

6. 館外活動事業

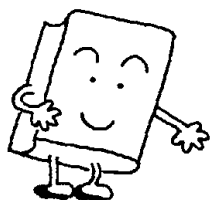
①学校等への講師派遣

実 施 日	内 容	参加人数・対象	訪問施設名
5月9日	おはなし会	23人・入学前親子	国分寺公民館
6月12日	おでかけくん	30人・保育士等	桜保育園
6月21日	ブックトーク	30人・図書ボランティア	かけはしの会
7月12日	おでかけくん	42人・保護者等	ちはら台地区社協子育て広場
8月3日	おでかけくん	58人・小学生	若葉小児童クラブ
8月23日	おでかけくん	90人・小学生	京葉小児童クラブ
8月23日	おでかけくん	45人・小学生	白金小児童クラブ
8月28日	おでかけくん	40人・小学生	国分寺台小児童クラブ
8月29日	おでかけくん	24人・小学生	東海小児童クラブ
8月30日	おでかけくん	18人・小学生	国府小児童クラブ
9月7日	公民館主催事業・なでしこ学級	13人・一般	辰巳公民館
10月25日	ブックトーク	20人・図書ボランティア	かけはしの会
11月21日	おでかけくん	20人・保護者等	ちはら台東保育園子育て支援センター
12月13日	おはなし会	16人・小学5年生	市原特別支援学校
12月13日	おはなし会	12人・小学部6年生	市原特別支援学校
12月13日	おはなし会	18人・小学部3年生	市原特別支援学校
12月13日	おはなし会	11人・小学部1、2、4、5、6年生、訪問学級	市原特別支援学校
12月14日	おはなし会	18人・小学部4年生	市原特別支援学校
12月14日	おはなし会	7人・小学部2年生	市原特別支援学校
12月14日	おはなし会	7人・小学部1年生	市原特別支援学校

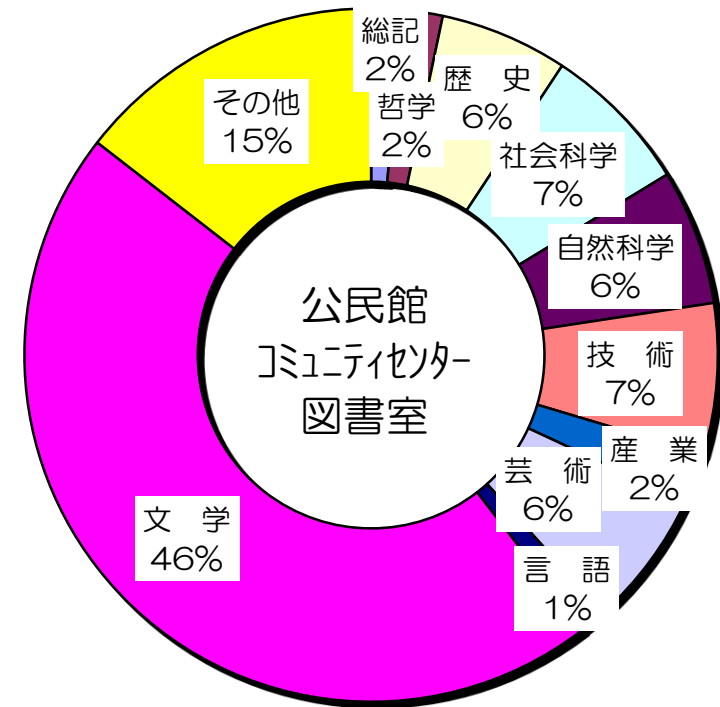
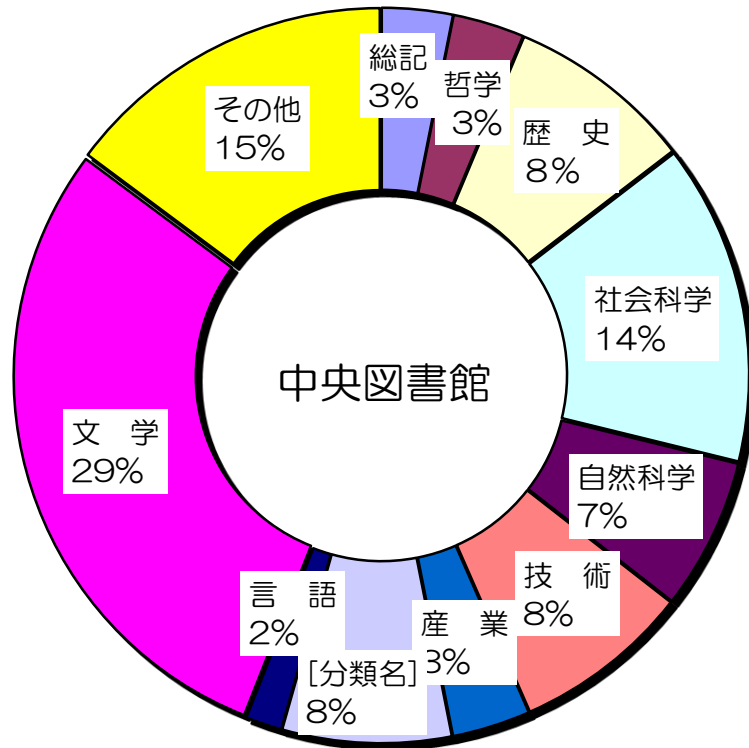
②研修会等への講師派遣

実 施 日	内 容	参加人数・対象	派遣団体名
7月27日	読書教育推進	62人・図書主任等	図書主任研修会
8月31日	＜いちほら市民大学＞ ・基礎講座第5回 市原学④図書館で調べよう	95人・市民	生涯学習センター
9月12日	＜いちほら市民大学＞ ・専門講座「子育て支援コース」 「心をはぐくむ読み聞かせのすすめ」 「図書館バックヤードツアー」	10人・市民	生涯学習センター
10月4日	＜いちほら市民大学＞ ・教養講座「図書館調べ方講座」第1回 中央図書館概要 1冊の本が中央図書館の本棚に並ぶまで	34人・市民	生涯学習センター
10月18日	＜いちほら市民大学＞ ・教養講座「図書館調べ方講座」第2回 図書館ツアー・利用者開放端末(検索機)を 使ってみよう	35人・市民	生涯学習センター
11月15日	読書教育推進	35人・学校司書	学校司書研修会
11月22日	＜いちほら市民大学＞ ・教養講座「図書館調べ方講座」第3回 本や雑誌・新聞を探してみよう	34人・市民	生涯学習センター
12月18日	＜いちほら市民大学＞ ・教養講座「図書館調べ方講座」第4回 【バス研修】 国際子ども図書館・帝京平成大学千葉キャン パス図書館見学	35人・市民	生涯学習センター
1月8日	＜いちほら市民大学＞ ・教養講座「図書館調べ方講座」第5回 図書館大活用法・専門図書館について知ろ う！使おう！	34人・市民	生涯学習センター

参 考 資 料



請求記号別蔵書比 平成30年度末



図書館蔵書統計

1. 請求記号別蔵書数

平成31年3月31日

資料区分 施設名		総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
中央図書館		24,246	24,473	63,999	110,040	51,857	60,863	26,839	57,885	12,398	225,584	114,461	772,645
電 算 オ ン ラ イ ン 化 施 設	姉崎公民館	276	577	2,095	1,984	2,089	2,694	1,005	2,205	372	19,458	4,667	37,422
	有秋公民館	270	415	1,031	1,125	1,171	1,536	428	1,067	278	8,589	4,302	20,212
	五井公民館	1,251	1,701	4,998	8,198	4,206	3,888	1,523	4,334	997	33,583	8,373	73,052
	国分寺公民館	239	380	1,548	1,797	1,968	1,590	500	1,542	278	10,550	4,124	24,516
	八幡公民館	408	671	2,007	1,616	1,829	2,598	799	2,256	392	20,956	4,180	37,712
	辰巳公民館	458	527	1,479	1,447	1,956	2,269	848	2,195	422	12,828	4,812	29,241
	菊間 コミュニティセンター	213	483	1,192	1,110	1,452	1,847	429	1,620	232	8,832	2,317	19,727
	市津公民館	301	473	1,612	1,639	1,690	2,039	613	2,173	256	10,649	4,747	26,192
	ちはら台 コミュニティセンター	995	518	1,700	2,102	2,024	1,857	706	1,473	416	13,976	4,818	30,585
	三和 コミュニティセンター	439	401	1,259	1,245	1,300	1,660	467	1,265	228	8,272	2,035	18,571
	南総公民館	485	434	1,854	2,483	2,020	2,417	715	2,441	361	14,068	5,404	32,682
	加茂公民館	69	178	1,091	890	1,420	1,370	446	907	127	6,698	3,327	16,523
	(公民館計)	3,757	5,356	17,715	21,179	18,349	20,401	6,877	19,120	3,483	137,379	43,936	297,552
	(コミュニティセンター計)	1,647	1,402	4,151	4,457	4,776	5,364	1,602	4,358	876	31,080	9,170	68,883
	公民館等計	5,404	6,758	21,866	25,636	23,125	25,765	8,479	23,478	4,359	168,459	53,106	366,435
合 計		29,650	31,231	85,865	135,676	74,982	86,628	35,318	81,363	16,757	394,043	167,567	1,139,080

※その他の内訳 1 中央図書館－①絵本②紙芝居③雑誌④外国語資料(絵本)⑤団体貸出資料(絵本)⑥視聴覚資料の合計である。

2 公民館等 －①絵本②紙芝居の合計である。

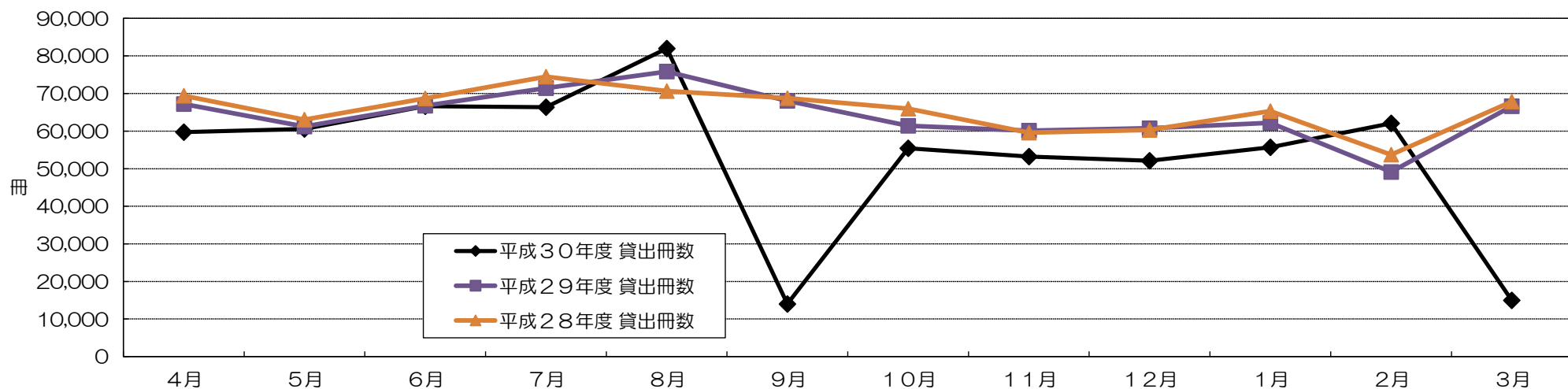
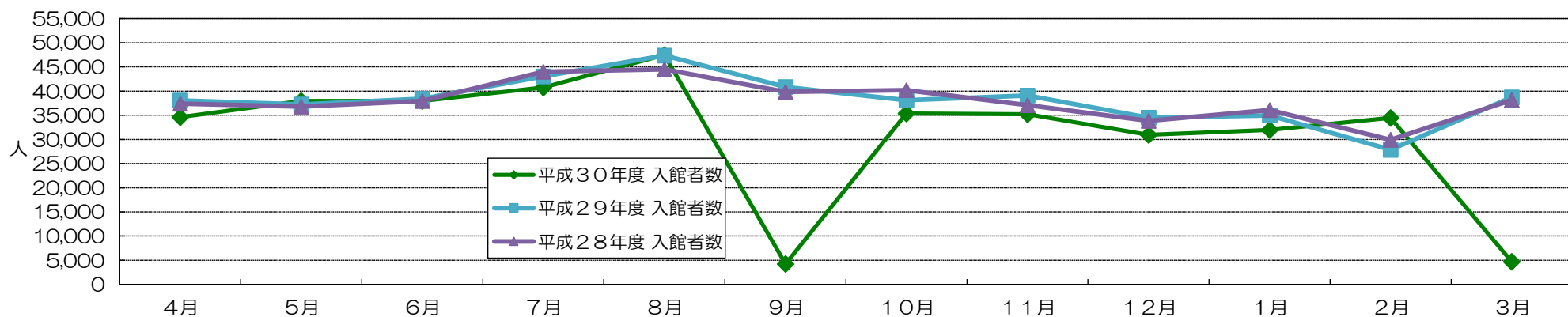
2. 資料区分別蔵書数

平成31年3月31日

資料区分 施設名		個 人 貸 出 資 料								禁 帯 資 料			団体貸出資料			視聴覚 資料	合 計	
		一般 図書	文庫	大活 字本	児童 図書	絵本	紙芝居	雑誌	青少年 図 書	外国語 図 書	郷土 関係 図書	一般 参考 図書	児童 参考 図書	一般 図書	児童 図書			絵本
中央 図 書 館		436,744	61,113	3,149	71,074	43,691	2,647	38,978	14,791	3,181	13,711	20,323	585	16,989	17,735	16,241	11,693	772,645
電 算 オ ン ラ イ ン 化 施 設	姉崎公民館	20,068	5,167	291	6,914	4,530	137	0	0	0	142	173	0	0	0	0	0	37,422
	有秋公民館	10,673	557	0	4,467	4,182	120	0	0	0	43	166	4	0	0	0	0	20,212
	五井公民館	41,282	7,699	0	14,130	8,012	361	0	0	0	121	1,373	74	0	0	0	0	73,052
	国分寺公民館	12,622	1,183	46	6,178	3,943	181	0	0	0	114	241	8	0	0	0	0	24,516
	八幡公民館	20,387	4,986	0	7,662	3,963	217	0	0	0	256	210	31	0	0	0	0	37,712
	辰巳公民館	13,162	1,846	0	9,073	4,677	135	0	0	0	47	226	75	0	0	0	0	29,241
	菊間 コミュニティセンター	13,331	873	0	2,988	2,108	209	0	0	0	45	160	13	0	0	0	0	19,727
	市津公民館	13,738	1,227	0	6,298	4,575	172	0	0	0	31	127	24	0	0	0	0	26,192
	ちはら台 コミュニティセンター	14,338	3,129	206	7,425	4,583	235	0	0	0	125	396	148	0	0	0	0	30,585
	三和 コミュニティセンター	11,931	472	0	3,797	1,931	104	0	0	0	61	274	1	0	0	0	0	18,571
	南総公民館	18,866	1,548	0	5,698	5,152	252	0	0	0	474	667	25	0	0	0	0	32,682
	加茂公民館	8,183	317	90	4,495	3,256	71	0	0	0	40	68	3	0	0	0	0	16,523
	(公民館計)	158,981	24,530	427	64,915	42,290	1,646	0	0	0	1,268	3,251	244	0	0	0	0	297,552
	(コミュニティセンター計)	39,600	4,474	206	14,210	8,622	548	0	0	0	231	830	162	0	0	0	0	68,883
公民館等計	198,581	29,004	633	79,125	50,912	2,194	0	0	0	1,499	4,081	406	0	0	0	0	366,435	
合 計		635,325	90,117	3,782	150,199	94,603	4,841	38,978	14,791	3,181	15,210	24,404	991	16,989	17,735	16,241	11,693	1,139,080

3. 月別貸出数の推移（中央図書館のみ）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
平成30年度	入館者数	34,586	37,962	37,968	40,744	47,479	4,224	35,391	35,240	30,945	31,941	34,435	4,688	375,603
	貸出冊数	59,731	60,602	66,643	66,332	81,988	14,022	55,428	53,232	52,085	55,726	62,048	14,960	642,797
平成29年度	入館者数	38,036	37,228	38,417	43,023	47,363	40,868	38,137	39,095	34,507	34,952	27,874	38,727	458,227
	貸出冊数	67,230	61,251	66,730	71,409	75,832	68,080	61,427	60,087	60,770	62,202	49,150	66,655	770,823
平成28年度	入館者数	37,376	36,786	37,937	43,990	44,505	39,856	40,194	37,100	33,824	36,073	29,915	38,139	455,695
	貸出冊数	69,407	63,025	68,682	74,483	70,669	68,762	65,961	59,598	60,308	65,353	53,710	67,833	787,791



平成30年度については、9月及び3月は全面休館、10月から2月までは一部開館を実施。

逐次刊行物（雑誌） 平成30年度実績

寄贈

週 刊

No.		雑誌タイトル	出 版 社	保存期間
1	ア	AERA	朝日新聞出版	3年
2		an・an	マガジンハウス	3年
3	エ	エコノミスト	毎日新聞社	3年
4	サ	サンデー毎日	毎日新聞社	3年
5	シ	週刊朝日	朝日新聞出版	3年
6		週刊女性	主婦と生活社	3年
7		週刊新潮	新潮社	3年
8		週刊新刊全点案内	図書館流通センター	3年
9		週刊ダイヤモンド	ダイヤモンド社	3年
10		週刊東洋経済	東洋経済新報社	永年
11		週刊文春	文藝春秋	3年
12		週刊ベースボール	ベースボールマガジン社	3年
13	タ	TIME	Time Inc.	永年
14	ニ	日経ビジネス	日経BP社	3年
15		Newsweek 日本版	CCCメディアハウス	永年

隔 週 刊 等

No.		雑誌タイトル	出 版 社	保存期間
1	オ	オレンジページ	オレンジページ	5年
2	キ	キネマ旬報	キネマ旬報社	5年
3	サ	サッカーダイジェスト	日本スポーツ企画出版社	永年
4	ス	Sports Graphic Number	文芸春秋	5年
5	タ	Tarzan	マガジンハウス	5年
6	ニ	日経パソコン	日経BP社	5年
7	ハ	Housing Tribune	創樹社	5年
8		Hanako	マガジンハウス	3年
9	フ	婦人公論	中央公論新社	5年
10		PRESIDENT	プレジデント社	5年
11	モ	MONO (モノ・マガジン)	ワールドフォトプレス	5年

月 刊 等

No.		雑誌タイトル	出 版 社	保存期間
1	ア	AERA With Kids	朝日新聞出版	5年
2		アサヒカメラ	朝日新聞出版	5年
4	イ	家の光	家の光協会	5年
3	終	磯・投げ情報	主婦と生活社	5年
5		一枚の繪	一枚の繪	5年
6		田舎暮らしの本	宝島社	5年
7		いぬのきもち	ベネッセコーポレーション	5年
8		犬吠	川柳いぬぼう発行所	永年

No.		雑誌タイトル	出 版 社	保存期間
9	ウ	With	講談社	5年
10		with PETs	日本愛玩動物協会	5年
11		VERY	光文社	5年
12		潮	潮出版社	5年
13	エ	栄養と料理	女子栄養大学出版部	5年
15		Expert Nurse	照林社	5年
14		ACe 建設業界	日本建設業連合会	5年
16		SFマガジン	早川書房	5年
17		ESTRELA	統計情報研究開発センター	5年
18		ESSE	扶桑社	5年
20		NHKきょうの健康	NHK出版	永年
21		NHKきょうの料理	NHK出版	永年
19		NHK趣味の園芸	NHK出版	永年
22		NHK趣味の園芸やさいの時間	NHK出版	5年
23		NTT技術ジャーナル	電気通信協会	5年
24		LDK	晋遊舎	5年
25		園芸ガイド	主婦の友社	5年
26		演劇界	演劇出版社	5年
27	オ	AUTO CAMPER (オートキャンパー)	八重洲出版	5年
28		おとなの週末	講談社	5年
29		オール読物	文藝春秋	5年
30		音楽の友	音楽之友社	5年
33	カ	科学	岩波書店	永年
34		化学工業	化学工業社	5年
35		かがくのとも	福音館書店	永年
36		岳人	ネイチュアエンタープライズ	5年
31		Casa BRUTUS	マガジンハウス	5年
37		かぞくのじかん	婦人之友社	5年
38		学校図書館	全国学校図書館協議会	永年
39		家庭画報	世界文化社	5年
32		ガーデン&ガーデン	エフシー武蔵	5年
40		CAFERES (カフェレス)	旭屋出版	5年
41		関東・東北じゃらん	リクルートホールディングス	5年
42	キ	季刊 文章歩道	高遠書房	5年
43		近代柔道	ベースボールマガジン社	5年
44	ク	暮らしの手帖	暮らしの手帖社	永年
45		CLASSY	光文社	5年
47		CREA TRAVELLER	文芸春秋	5年
48		群像	講談社	5年
49	ケ	経済セミナー	日本評論社	永年
50		芸術新潮	新潮社	5年
51		軽雪	軽雪社	永年
52		月刊クーヨン	クレヨンハウス	5年

No.		雑誌タイトル	出 版 社	保存期間
46		月刊ぐるっと千葉	ちばマガジン	永年
53		月刊碁ワールド	日本棋院	5年
89		月刊サッカーマガジン※改題前 サッカマガジンZONE	ベースボールマガジン社	永年
54		月刊自家用車	内外出版社	5年
55		月刊社会教育	国土社	永年
56		月刊書写書道	日本武道館	5年
57		月刊専門料理	柴田書店	5年
58		月刊地方自治	ぎょうせい	永年
59		月刊天文ガイド	誠文堂新光社	永年
62		月刊福祉	全国社会福祉協議会	5年
63		月刊武道	ベースボールマガジン社	5年
64		月刊文化財	第一法規	永年
61		月刊バスケットボール	日本文化出版	5年
65		月刊MOE	白泉社	5年
66		健康365	エイチアンドアイ	5年
67	終	現代詩手帖	思潮社	5年
68		現代農業	農村漁村文化協会	5年
69		現代の図書館	日本図書館協会	永年
70		建築知識	エクスナレッジ	5年
71	コ	航空ファン	文林堂	5年
72		国立国会図書館	国立国会図書館	永年
73		こころの科学	日本評論社	5年
83		こどもとしょかん	東京子ども図書館	永年
74		子どもと読書	親子読書地域文庫全国連絡会	永年
75		子どもと昔話	小澤昔ばなし研究所	5年
76		子供の科学	誠文堂新光社	永年
77	終	子どものしあわせ	本の泉社	永年
78		こどものとも	福音館書店	永年
79		(0・1・2)こどものとも	福音館書店	永年
80		(年少版) こどものとも	福音館書店	永年
81		(年中向き) こどものとも	福音館書店	永年
82		この本読んで！	出版文化産業振興財団	永年
84		The Community (コミュニティ)	第一生命財団	5年
85		GOLF DIGEST	ゴルフダイジェスト社	5年
87		CYCLE SPORTS (サイクルスポーツ)	八重洲出版	5年
88	サ	ZA I TEN	財界展望新社	5年
90		茶道雑誌	河原書店	5年
91		THE 21	PHP研究所	5年
86		SURFIN' LIFE (サーフィンライフ)	マリン企画	5年
92		サライ	小学館	5年
93		散歩の達人	交通新聞社	5年
95	シ	J J	光文社	5年
96		JTB時刻表	JTBパブリッシング	5年

No.		雑誌タイトル	出 版 社	保存期間
97		CNN ENGLISH EXPRESS	朝日出版社	5年
94		CQ hom radio	CQ出版社	5年
100	終	GG (ジジ)	GGメディア	5年
98		思想	岩波書店	5年
99		CDジャーナル	音楽出版社	5年
101	終	児童心理	金子書房	5年
102		自遊人	自遊人	5年
103		住宅建築	建築資料研究社	永年
104		ジュニアエラ (junior AERA)	朝日新聞出版	5年
105		趣味の山野草	枳の葉書房	5年
106		ジュリスト	有斐閣	永年
107		将棋世界	マイナビ	5年
108		商業界	商業界	5年
109	終	小説現代	講談社	5年
110		小説新潮	新潮社	5年
111		小説宝石	光文社	5年
112		新潮	新潮社	5年
113	終	新潮45	新潮社	5年
114		人民中国	人民中国雑誌社	5年
115		新幼児と保育	小学館	5年
116		心理臨床の広場	日本心理臨床学会	5年
117	ス	すてきにハンドメイド	NHK出版	5年
118		Stereo	音楽の友社	5年
119		STORY	光文社	5年
120		すばる	集英社	5年
121		住まいの設計	扶桑社	5年
122		墨	芸術新聞社	5年
123	セ	青少年問題	青少年問題研究会	永年
124		正論	日本工業新聞社	5年
125		世界	岩波書店	5年
126		Seventeen (セブンティーン)	集英社	5年
127	ソ	装苑	文化出版局	5年
128		壮快	マキノ出版	5年
129		育てる	育てる会	5年
130	タ	ダイヤモンド・ハーバード・ビジネス・レビュー	ダイヤモンド社	5年
131		ダ・ヴィンチ	KADOKAWA	5年
132		たくさんのふしぎ	福音館書店	永年
133		卓球王国	卓球王国	5年
134		旅の手帖	交通新聞社	5年
135		たまごクラブ	ベネッセコーポレーション	5年
136		短歌	KADOKAWA	5年
137		淡交	淡交社	5年
138		ダンスビュウ	モダン出版	5年

No.		雑誌タイトル	出 版 社	保存期間
139		dancyu	プレジデント社	5年
140	チ	地域づくり	地域活性化センター	5年
141		ちいさなかがくのとも	福音館書店	永年
142		地方史研究	地方史研究協議会	永年
143		CHANTO	主婦と生活者	5年
144		中央公論	中央公論社	5年
145	ツ	通訳・翻訳ジャーナル	イカロス出版	5年
146		つり人	つり人社	5年
147	テ	鉄道ファン	交友社	永年
148		電撃文庫MAGAZINE	KADOKAWA	5年
149		天然生活	地球丸	5年
150	ト	ドゥーパ	学研プラス	5年
151		特選街	マキノ出版	5年
152		tocotoco (トコトコ)	第一プロGRES	5年
153		図書館雑誌	日本図書館協会	永年
154		図書館の学校	図書館振興財団	永年
155		トランジスタ技術	CQ出版	5年
156	ナ	ナショナルジオグラフィック(日本版)	日経BPマーケティング	永年
157	ニ	日経Woman	日経BPマーケティング	5年
158		日経サイエンス	日経サイエンス	5年
159		日経デザイン	日経BP社	5年
160		日経トレンディ	日経BPマーケティング	5年
161	終	日経ビジネスAssociate	日経BP社	5年
162		日経ヘルス	日経BPマーケティング	5年
163		日経マネー	日経BPマーケティング	5年
164		日本児童文学	日本児童文学者協会	永年
165		日本歴史	吉川弘文館	5年
166		Newsがわかる	毎日新聞社	5年
167		Newton	ニュートンプレス	永年
168	ネ	ねこのきもち	ベネッセコーポレーション	5年
169	ノ	農耕と園芸	誠文堂新光社	5年
170		ノジュール	JTBパブリッシング	5年
171		non・no	集英社	5年
172		のんびる	パルシステム生活共同組合連合会	5年
174	ハ	俳句	KADOKAWA	5年
175		俳句界	文学の森	5年
60		HOUSING	リクルート	5年
173		BIRDER	文一総合出版	5年
176		Happy-Note (ハッピー・ノート)	ミキハウス	5年
177		母の友	福音館書店	5年
178		ハルメク	株式会社ハルメク	5年
180	ヒ	美術の窓	生活の友社	5年
179		BE-PAL	小学館	5年

No.		雑誌タイトル	出 版 社	保存期間
181		ひまわり倶楽部	ちばぎん総合研究所	永年
182		ひよこクラブ	ベネッセコーポレーション	5年
183		ひらがなタイムズ (Hir@gana Times)	ヤック企画	5年
184	フ	ファイナンス	財務省	5年
185		婦人画報	ハースト婦人画報社	5年
186		婦人之友	日本婦人団体連合会	5年
187	終	Pre-mo	主婦の友社	5年
188		プレーン	宣伝会議	5年
189		文学界	文藝春秋	5年
190		文藝春秋	文藝春秋	5年
191	ハ 終	Baby-mo	主婦の友社	5年
192	ホ	Voice	PHP研究所	5年
193		法学教室	有斐閣	5年
194		法律時報	日本評論社	永年
195		POPEYE	マガジンハウス	5年
196		盆栽世界	エスプレス・メディア出版	5年
197		本の雑誌	本の雑誌社	5年
198	マ	MAMOR	扶桑社	5年
199		marisol	集英社	5年
200		Marine Diving (マリンダイビング)	水中造形センター	5年
201	ミ	ミステリマガジン	早川書房	5年
202		ミセス	文化出版局	5年
203	メ	MEN' S CLUB	講談社	5年
204		MEN' S NON・NO	集英社	5年
205	モ	MORE	集英社	5年
206		モーターサイクリスト	八重洲出版	5年
207		MONOPQLO (モノクロ)	晋遊舎	5年
208	ヤ	山と溪谷	山と溪谷社	5年
209	ユ	ゆうゆう	主婦の友社	5年
210		UNITED	ジェフユナイテッド	永年
211	ラ	らいぶらりあん	千葉県公共図書館協会	永年
212		ランナーズ	アールビーズ	5年
213	リ	LEE	集英社	5年
214		陸上競技マガジン	ベースボールマガジン社	5年
215		旅行読売	旅行読売出版社	5年
216	レ	レコード芸術	音楽之友社	5年
217	ワ	和楽	小学館	5年

「終」30年度中に、休刊・廃刊・購入停止等となった。

逐次刊行物(新聞) 平成30年度実績

■ 寄贈

No.	タイトル	出版社	保存 年限	刊行頻度
1	地域新聞	地域新聞社	永	週刊
2	産経新聞	産経新聞社	5	日刊
3	東京新聞	東京新聞社	5	日刊
4	スポーツニッポン	スポーツニッポン新聞社	3	日刊
5	日刊スポーツ	日刊スポーツ新聞社	3	日刊
6	日経MJ	日本経済新聞社	3	日刊
7	朝日新聞(朝・夕刊)	朝日新聞社	1	日刊
8	千葉日報	千葉日報社	1	日刊
9	毎日新聞(朝・夕刊)	毎日新聞社	1	日刊
10	読売新聞(朝・夕刊)	読売新聞社	1	日刊
11	日刊工業新聞	日刊工業新聞社	1	日刊
12	日経産業新聞	日本経済新聞社	1	日刊
13	日本経済新聞(朝・夕刊)	日本経済新聞社	1	日刊
14	The Japan News	読売新聞社	1	日刊
15	The Japan Times	ジャパントイムズ社	1	日刊
16	EL GOLAZO	スクワッド	1	週3回
17	週刊読書人	読書人	1	週刊
18	図書新聞	図書新聞社	1	週刊
19	MAINICHI WEEKLY	毎日新聞社	1	週刊
20	高校生新聞	高校生新聞社	1	月1回
21	福島民報	福島民報社	1	日刊
22	福島民友	福島民友新聞社	1	日刊
23	中小企業NEWS ※平成29年11月「中小企業振興」より紙名変更	中小企業基盤整備機構	1	月2回
24	物流ニッポン	物週ニッポン社	1	週2回
25	フジサンケイビジネスアイ	日本工業新聞	1	日刊※日曜日休刊
26	交通新聞	交通新聞社	1	日刊
27	日本農業新聞	日本農業新聞社	1	日刊
28	化学工業日報	化学工業日報社	1	日刊
29	石油化学新聞	石油化学新聞社	1	週刊
30	日本流通産業新聞	日本流通産業新聞	1	週刊
31	電気新聞	日本電気協会新聞部	1	日刊
32	中小企業家しんぶん	中小企業家同友会全国協議会	1	月3回
33	商経機械新聞	商工経済新聞社	1	週刊
34	日経ヴェリタス	日経経済新聞	1	週刊
35	ニッキン	日本金融通信社	1	週刊
36	不登校新聞	全国不登校新聞社	1	月2回
37	日刊建設タイムズ	日刊建設タイムズ社	1	日刊※土・日・祝日休刊

※朝日新聞及び読売新聞の千葉版は保存年限を「5年」としている。

○ 市原市立中央図書館設置条例

平成3年3月25日

条例第2号

(趣旨)

第1条 この条例は、市原市立中央図書館（以下「中央図書館」という。）の設置に関し必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 市は、市民の教育と文化の発展に寄与するため、中央図書館を設置する。

(名称及び位置)

第3条 中央図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称 市原市立中央図書館

位 置 市原市更級5丁目1番地51

(図書館協議会)

第4条 中央図書館に、図書館法（昭和25年法律第118号）第14条第1項の規定により、市原市立中央図書館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会の委員（以下「委員」という。）は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から教育委員会が委嘱する。

3 委員の定数は、12人以内とする。

4 委員の任期は、2年とし、再任されることを妨げない。

5 委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委任)

第5条 この条例に定めるもののほか、中央図書館に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。

(平成3年9月30日教委規則第8号で平成3年11月27日から施行)

(市原市特別職の職員等の給与および費用弁償支給に関する条例の一部改正)

2 市原市特別職の職員等の給与および費用弁償支給に関する条例（昭和38年市原市条例第85号）の一部を次のように改正する。

〔次のよう〕略

附 則（平成17年9月29日条例第47号）

この条例は、平成17年11月28日から施行する。

附 則（平成23年7月22日条例第12号）

この条例は、規則で定める日から施行する。

(平成23年7月22日規則第33号で平成23年7月23日から施行)

附 則（平成24年3月12日条例第7号）

(施行期日)

1 この条例は、平成24年4月1日から施行する。

2 この条例の施行の際、現に市原市立中央図書館協議会の委員である者の任期は、改正後の第4条第4項にかかわらず、平成25年6月30日までとする。

○ 市原市立中央図書館管理運営規則

平成3年7月3日

教委規則第7号

（趣 旨）

第1条 この規則は、市原市立中央図書館（以下「中央図書館」という。）の管理運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（開館時間）

第2条 中央図書館の開館時間は、午前9時30分から午後5時まで（水曜日及び金曜日（いずれも国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）第3条第1項及び第3項に規定する祝日を除く。）にあっては、午後7時まで）とする。ただし、中央図書館長（以下「館長」という。）は特に必要と認めるときは、これを臨時に変更することができる。

2 館長は、前項ただし書の規定により臨時に開館時間を変更したときは、その旨を中央図書館に掲示しなければならない。

（休館日）

第3条 中央図書館の休館日は、次の各号に掲げる日とする。ただし、館長が管理上必要があると認めるときは、休館日を変更し、又は臨時に休館日を定めることができる。

（1） 月曜日

（2） 12月29日から翌年の1月3日まで（月曜日にあたる日を除く。）

（3） 毎月の末日（その日が土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律第3条に規定する休日（以下「祝日等」という。）又は前2号に掲げる日にあたるときは、その日前においてその日に最も近い土曜日、日曜日、祝日等又は前2号に掲げる日でない日）

（4） 特別整理期間（1回につき15日以内で、年2回館長が定める日をいう。以下同じ。）

2 前項第1号の規定にかかわらず、5月3日、4日又は5日が月曜日である場合にあっては、当該日を開館する日とし、同月の6日を休館日とする。

3 館長は、特別整理期間を定めたとき、臨時に休館日を変更したとき、及び臨時に休館日を定めたときは、その旨を中央図書館に掲示しなければならない。

（入館の制限）

第4条 館長は、公の秩序又は善良の風俗を乱すおそれがあると認められる者及び館長の指示に従わない者に対し、入館を拒否し、又は退館を命ずることができる。

（館内利用）

第5条 図書、記録、視聴覚資料その他の資料（以下「図書館資料」という。）を中央図書館内で利用する者は、館長の指示に従い所定の場所において利用しなければならない。

（貸出し）

第6条 館長が指定した図書館資料は、貸出しをしないものとする。

2 図書館資料の貸出しを受けようとするもの（第9条第1項に規定する同種施設間貸出しを受けようとするものを除く。）は、図書利用カード（別記第1号様式）により館長に申し込まなければならない。この場合において、市原市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が指定する市の施設から交付された図書利用カードにより当該

申込みをすることができる。

- 3 前項の図書利用カードの交付を受けようとするものは、図書利用カード交付申込書（別記第2号様式）により館長に申込みをし、当該交付を受けるものとする。この場合において、当該申込みをしようとするものは、身分証明書、運転免許証その他の貸出しを受ける資格を証明するものを提示しなければならない。
- 4 図書利用カードの交付を受けたものは、図書利用カードを亡失し、若しくは破損したとき、又は前項の図書利用カード交付申込書の記載事項に変更が生じたときは、速やかに市原市立中央図書館図書利用カード亡失・破損・変更届出書（別記第3号様式）により館長に届け出なければならない。
- 5 図書利用カードを亡失又は破損した場合の図書利用カードの再交付については、第3項の規定を準用する。
- 6 交付された図書利用カードは、他人に貸与してはならない。
- 7 図書利用カードの交付を受けたものは、図書館資料の貸出しを受けることができる資格を失ったとき、又は図書利用カードが不用になったときは、速やかに当該利用カードを館長に返却しなければならない。

（個人貸出し）

第7条 図書館資料の個人貸出しを受けることができる者は、次の各号に掲げる者とする。

- (1) 本市に住所を有する者
 - (2) 市内に勤務し、又は通学する者
 - (3) その他館長が特に必要と認める者
- 2 個人貸出しを受けることができる図書館資料の数は、視聴覚資料以外の図書館資料にあっては1人10冊（教育委員会が指定する市の施設から貸出しを受けることができる資料数を含む。）以内とし、視聴覚資料にあっては1人2点以内とする。
 - 3 図書館資料の個人貸出しの期間は、2週間以内とする。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、これを短縮し、又は貸出期間内に申し出た者に対してのみ、2週間を限度として貸出期間を延長することができる。
 - 4 個人貸出しを受けた図書館資料は、他人に貸与してはならない。
 - 5 図書館資料の個人貸出しを受けた者は、中央図書館のほか、教育委員会が指定する施設に当該図書館資料を返却することができる。

（団体貸出し）

第8条 図書館資料の団体貸出しを受けることができる団体は、市内の官公署、学校、社会教育関係団体その他の団体で館長が適当と認めるものとする。

- 2 団体貸出しを受けることができる視聴覚資料以外の図書館資料の数は、1団体300冊以内とする。
- 3 視聴覚資料以外の図書館資料の団体貸出しの期間は、3月以内とする。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、これを短縮することができる。
- 4 団体貸出しを受けることができる視聴覚資料の数及び貸出期間は、館長が定める。

（同種施設間貸出し等）

第9条 図書館資料の同種施設間貸出しを受けることができる施設は、社会教育法（昭和24年法律第207号）第21条第1項の規定により本市が設置する公民館その他

の施設で館長が適当と認めるものとする。

- 2 前項に規定するもののほか、同種施設間貸出し及び借受けに必要な事項は、館長が定める。

（貸出の停止）

- 第10条 館長は、貸出しを受けた図書館資料の返却を怠り、返却を要求してもこれに応じないものに対し、当該図書館資料が返却されるまでの間、貸出を停止することができる。

（寄贈及び寄託）

- 第11条 中央図書館に図書館資料を寄贈し、又は寄託しようとする者は、教育委員会に市原市立中央図書館資料寄贈・寄託申込書（別記第4号様式）を提出し、承認を受けなければならない。

- 2 教育委員会は、前項の承認をしたときは、寄贈者又は寄託者に市原市立中央図書館資料寄贈・寄託承認通知書（別記第5号様式）により通知するものとする。

- 3 図書館資料の寄贈及び寄託に要する経費は、寄贈者又は寄託者の負担とする。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、この限りでない。

- 4 寄託された図書館資料の取扱いについては、市の所有に属する図書館資料の取扱いの例による。

- 5 教育委員会は、寄託された図書館資料をやむを得ない理由により亡失し、汚損し、又は破損した場合は、その責めを負わないものとする。

（複製）

- 第12条 調査研究のため図書館資料の複製物の交付を受けようとする者は、館長に市原市立中央図書館資料複製申込書（別記第6号様式）を提出しなければならない。

- 2 館長は、前項の申込みがあったときは、次の各号に掲げる場合を除き、複製物を交付するものとする。

（1）著作権法（昭和45年法律第48号）その他の法令に違反するとき。

（2）複製により図書館資料に損傷を与えるおそれがあるとき。

（3）その他館長が不適当と認めるとき。

- 3 前項の規定により複製の交付を受けた者は、実費相当額を納めなければならない。

（損害賠償）

- 第13条 中央図書館の利用者は、図書館資料を亡失し、又は著しく汚損若しくは破損したときは、その旨を館長に市原市立中央図書館資料亡失・汚損・破損届（別記第7号様式）により届け出なければならない。

- 2 前項の場合において、当該利用者は当該図書館資料に相当するものを納付し、又はその損害を賠償しなければならない。

（視聴覚ホール及び集会室の利用）

- 第14条 視聴覚ホール及び集会室を利用しようとするものは、あらかじめ館長に市原市立中央図書館視聴覚ホール・集会室利用申込書（別記第8号様式）を提出し、承認を受けなければならない。

- 2 館長は、前項の承認をしたときは、視聴覚ホール及び集会室の利用者に市原市立中央図書館視聴覚ホール・集会室利用承認通知書（別記第9号様式）により通知するものとする。

- 3 館長は、中央図書館の事業に適合しないと認めるとき、及び管理上支障があると認

めるときは、利用を承認してはならない。

4 館長は、利用を承認した後において、次の各号の一に該当すると認める場合は、利用条件を変更し、又は利用を停止し、若しくは利用の承認を取り消すことができる。

(1) 利用目的が承認の内容と相違したとき。

(2) 利用者がこの規則に違反したとき。

(3) 災害により視聴覚ホール及び集会室の利用ができなくなったとき。

(4) その他中央図書館の管理運営上支障があるとき。

5 視聴覚ホール及び集会室の利用者は、中央図書館の職員が中央図書館の管理上の必要により入室を要求したときは、これを拒むことができない。

(図書館協議会)

第15条 市原市立中央図書館設置条例（平成3年市原市条例第2号。以下「条例」という。）第4条に規定する市原市立中央図書館協議会（以下「協議会」という。）に会長を置き、協議会の委員（以下「委員」という。）の互選により定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 会長に事故あるとき、又は欠けたときは、あらかじめ会長の指名する委員がその職務を代理する。

4 協議会は、会長が招集し、会長が会議の議長となる。

5 協議会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。

6 協議会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

7 協議会の庶務は、中央図書館において処理する。

(委任)

第16条 この規則に定めるもののほか、中央図書館の管理運営に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、条例の施行の日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の際、現に教育委員会にこの規則別記第2号様式と同様の様式の図書利用カード交付申込書により図書利用カードの交付申込みをし教育委員会からこの規則別記第1号様式と同様の様式の図書利用カードの交付を受けている者は、この規則第6条第3項の規定により図書利用カード交付の申込みをし当該図書利用カードの交付を受けている者とみなし、当該図書利用カード交付申込書及び当該図書利用カードは、それぞれこの規則第6条第3項の図書利用カード交付申込書及びこの規則第6条第2項の図書利用カードとみなす。

附 則（平成5年3月31日教委規則第3号）

この規則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則（平成10年3月30日教委規則第3号）

この規則は、平成10年4月1日から施行する。

附 則（平成13年4月27日教委規則第8号）

この規則は、平成13年5月1日から施行する。

附 則（平成15年3月10日教委規則第1号）

この規則は、公布の日から施行し、改正後の市原市立中央図書館管理運営規則別記第2号様式の規定は、平成14年4月15日から適用する。

附 則（平成17年3月28日教委規則第5号）

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則（平成17年4月28日教委規則第7号）

この規則は、平成17年5月1日から施行する。

附 則（平成26年7月24日教委規則第7号）

この規則は、平成26年10月1日から施行する。

附 則（平成28年12月22日教委規則第5号）

この規則は、公布の日から施行する。

○ 視聴覚ライブラリーの利用に関する規則

昭和41年6月28日

教育委員会規則第6号

（趣 旨）

第1条 この規則は、視聴覚ライブラリーに備付ける視聴覚教材、機材の利用に関し必要な事項を定めるものとする。

（視聴覚教材、機材の範囲）

第2条 この規則において「視聴覚教材、機材」とは、視聴覚ライブラリーの教材、機材として、市原市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が所管する視聴覚教育に必要な教材および機械類のうち、次の各号に掲げるものをいう。

- (1) 16ミリ発声映写機および付属部品
- (2) ビデオプロジェクターおよび付属部品
- (3) スライド映写機
- (4) OHP
- (5) 16ミリ映画フィルム
- (6) ビデオソフトテープ
- (7) ワイヤレスアンプ
- (8) 暗幕
- (9) 移動用スクリーン
- (10) 16ミリフィルム修理部品
- (11) その他教材、機材に関するもの

（利用するものの範囲）

第3条 市原市内に住所を有するものでなければ、視聴覚教材、機材を利用することができない。

（利用の承認）

第4条 視聴覚教材、機材を利用しようとするものは、視聴覚教材、機材利用申込書（別記第1号様式）を教育長に提出し、その承認を受けなければならない。

（利用の期間）

第5条 視聴覚教材、機材の利用期間は、5日以内とする。ただし、教育長が特に必要があると認めたときは、この限りでない。

（利用の禁止）

第6条 第4条の規定により利用の承認を受けたもの（以下「利用者」という。）は、視聴覚教材、機材を私用のために利用し、または営利を目的として利用してはならない。

（転貸しの禁止）

第7条 利用者は、視聴覚教材、機材を第三者に転貸してはならない。

（映写機の使用基準）

第8条 第2条第5号の映画フィルムを映写する映写機は、あらかじめ千葉県教育委員会に登録されたものでなければならない。

（映写機を操作する者の資格）

第9条 第2条第1号の映写機、または映画フィルムを映写する映写機を操作する者は、あらかじめ千葉県教育委員会に登録した者でなければならない。

（滅失等の報告および損害の責任）

第10条 利用者は、視聴覚教材、機材が滅失し、またはき損したときは、すみやかにその旨を教育長に報告しなければならない。

2 利用者は、その責めに帰すべき事由により、視聴覚教材、機材を滅失し、またはき損したときはこれによって生じた損害を賠償しなければならない。

（返 納）

第11条 利用者は、視聴覚教材、機材の返納にあたり、視聴覚教材、機材利用報告書（別記第2号様式）を教育長に提出しなければならない。

（委 任）

第12条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この規則は、昭和41年7月1日から施行する。

附 則（昭和63年3月31日教委規則第2号）

この規則は、昭和63年4月1日から施行する。

附 則（平成元年4月1日教委規則第4号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成13年3月29日教委規則第5号）

この規則は、平成13年4月1日から施行する。

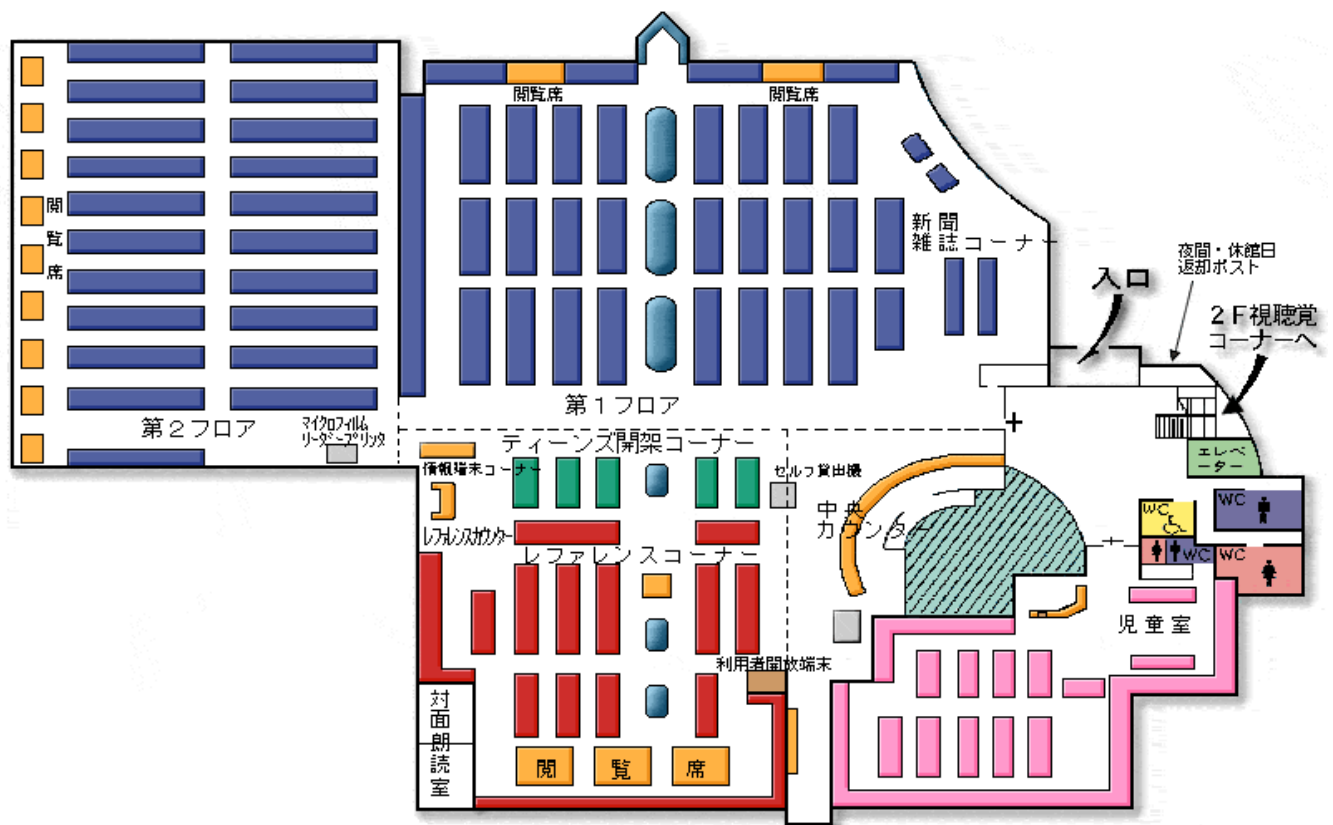
附 則（平成16年5月1日教委規則第5号）

この規則は、平成16年5月1日から施行する。

附 則（平成17年3月28日教委規則第3号）

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

施設案内図



図書館年報

《平成30年度》

令和元年7月発行

編集・発行 市原市立中央図書館

〒290-0050

市原市更級5丁目1番地51

TEL 0436(23)4946

FAX 0436(24)7777

HP <http://www.library.ichihara.chiba.jp/>

E-mail info@library.ichihara.lg.jp